

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年 7月 30日

322 電子機器

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 5年 7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): ABRA SCHOOL of ARTS and TRADES (radio mechanic)

(日本語): アブラ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()

所在地: Bangued Abra province 主要都市からの距離 (アブラから30キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 高校、大学 両課程併設の職業学校で、電気科、電子科 (radio mechanic と呼ばれる高校課程) の外、自動車、木材加工、工芸、被服、料理 などがあつた。

ニ. 設備概要: 工作に必要な工具等はほぼ揃っている。しかし、測定器に関しては現在 テスター、ガス台と シグナルジェネレーター を有すのみ。

(2) 隊員の業務内容: 現時点において フィリピン教師が不在のため JOCT 隊員が授業を行っているが、本年年度中には 新任の教師が着任する予定なので、その後は、カウンターパートであるこのフィリピン教師に対するアドバイス 及び、教育上必要な装置、表示モデルなどの製作 又は、それら製作に対するアドバイスをを行う。

1. 隊員の業務上の地位: 職業教育に関する組織内において、スーパーバイザーと教師の間の一応のホストがあることになっているが、あまり明確なものではない。

2. 技術の範囲: 高校課程においては ラジオの修理が行なえる程度。現在大学は無いが(当校が予定しているように)新設された場合テレビ修理を行う技術。

3. 業務の形態: カウンターパートであるフィリピン教師への働きかけが主となる

4. カウンターパートの技術水準・学歴及び年齢: 現時点では不明。ただ、30才前後になるもよう。

5. 現地で利用できる機材: ほとんどのものが入手可能で、測定器に関してはほとんど自製品である。(ただし マニラ でのみ)

6. 職場における才力国人及び日系専門家の配置状況: なし

7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国におけるラジオの普及率はかなり高く、ラジオカセットも相当数使用されており、さらにテレビも含め、電子製品に関する関心は強い。又、これらの品に故障が多い事から、修理に関心をもつ者が少なくない。(彼らの取り扱いは乱暴なことや、かなり古い物でも修して使う) ということのために、故障品の数は多い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 前述のような状態 (2) の下 であるから、学歴に関しては工業高校卒以上であれば、4年程度の実務経験があれば十分と思われる。ただし、年齢はあまり若くない方が望ましい。資格等に関しては、特に必要ではない。

(赤坂税一隊員 54% の交替要請)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 10 月 21 日

322 電子機器

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 56 年 8、10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bohol School of Arts and Trades
 (日本語): ボホール工業学校

ロ. 隊員勤務先名称: 全 仁 日本語名称 (船遊機)
 所在地: Tagbilaran City 主要都市からの距離 (セブより 20 分)

ハ. 事業規模及び内容: 別添写真のような状況の中で 午前、午後に 合め 高校部、大学部の学生 50 人程度に 簡単なラジオの作製実習及び 回路等々の理論の講義が行われている。

ニ. 設備概要: 2 年前の火災でほとんどの機材を失っており、校舎も仮りの建物である。しかし、来年度の予算で校舎等の建設が承認されており、1-2 年の内には充実すると思われる。

(2) 隊員の業務内容: 現在、同校大学部を卒業した二人の若い先生が 午前、午後に 合め、高校部、大学部の学生 約 50 人に 教授しているが、知識、経験共に未熟なため、先生への指導もさるころから 出来れば 直接学生への教授を期待されている。

1. 隊員の業務上の地位: インストラクター
2. 技術の範囲: ラジオ、テレビの基礎理論及び修理技術
3. 業務の型態: 学生に対し、直接実習、理論を教授すると共に インストラクターへの UP グレードも企画実施する。
4. カウンターパートの技術水準及び学歴、年令: 同校大学部卒。

5. 現地で利用出来る機材: 別添写真程度
6. 第 3 国人等の配置: なし
7. 使用する言語: セブアノ、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子科の再建及び内容充実、具体的には教材の充実、インストラクターの育成にある。

(新規見聞書)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 高専卒程度、特に資機材の少み中での活動となるので 創意工夫が望まれること、理論、実習の指導経験があること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月2日

322 電子機器

調査者氏名 神谷弘行 Shinbu

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 57年 1月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Nueva Vizcaya School of Arts and Trades (NVSAT)
(日本語): ヌエバビスカヤ工芸学校

2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: Bambang, Nueva Vizcaya 主要都市からの距離 (マニラより251キロ)

3. 事業規模及び内容:

電気科、電子科、自動車科、溶接科、陶芸科、木工科、プラスチック科、家政科、音楽科、工芸学校の一つであり、教職員数58名

4. 設備概要: 電子科には、中古白黒テレビ1台、アンプ、マイク、スピーカー、若干の工具のみ

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー (機材)
2. 技術の範囲: ラジオ、TVの修理技術、教育用機材の作成、教育内容の改善
3. 業務の形態: 現地へ入って行ったりして電子技術指導、直接学生に対する講義、必要に応じてコニエーターに代わる技術指導等。
4. 対象者及びそのレベル: カレッジ、コンピュータの学生、B.M.の学生、入試の1年-1年地元の学生で経験は5~6年程度。
5. 現地で使用する機材: ほとんどない。
6. 3人組の配置: 2人
7. 使用する言語: 英語、(ロカ)語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

潜在失業者の多い地方都市では、人々が多く技術を身につけて、就業の機会を増やすことは重要なことである。特にラジオ、TV修理技術のこの隊員に要望されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学電子科卒、経験2~3年

(この地域ではカラーTVは未だ普及していない)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 19日

322 電子機器

調査者氏名 新井 昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronics	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 56年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College
(日本語): ドン・マリヤノ・マルコス 記念州立工科大学

2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)
所在地: Cagayan de Oro City Misamis 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 大学高校の生徒数 約1700名 教職員数 約80名とフィリピンに於けるこの種の学校の中程度の規模

4. 設備概要: 数年前までオランダのオランダ語が主の電子実験の装置の程度で機器以外の設備

(2) 隊員の業務内容:

隊員の Instructor Technician に対する技術指導と実験実習の主任として責任を担うこととなる。

隊員の業務上の地位: Teaching staff として関係者は対する技術指導
技術の範囲: 電子機器の理論と、電気科の設置とあり
この場合はこの科の関係者は技術指導を主に
行い、1、2、3。

業務の形態: 大学内に於ける Instructor Technician に対する
技術指導

対象者及びそのカテゴリー別の技術水準、年齢の年令
: 大学高校の Instructor 又は Technician であるか
否にかかわらず同種の大学を卒業してない知識の比較的
豊富であること。応用面での水準がある。
年齢は 25歳以上。

現地で利用可能な機械: 簡単な実験機器以外にはなく、隊員が赴任後
電気の機械を準備する必要がある。

使用すべき言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

以前、英国、オランダからのオランダ語が主の現在はいない。その後
日本の技術力を高く評価していることと同時にその隊員活動もよく理解して
いる。State College には2日目まで、組織の整備状況に力を入れている。
今回最初の隊員要請とすべきである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業程度、数年の経験と年齢は25歳以上を望む。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 4 月 2 日

322 電子機器

調査者氏名 新井 昭三 Shinohira

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Electronic Instrument	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
電子機器			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Municipal of Cabugao*
 (日本語): *カブガオ町役場*

ロ. 隊員勤務先名称: *office of Mayor* 日本語名称 (市長室)
 所在地: *Cabugao Pleas Sur* 主要都市からの距離 *Mamula* より 430 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 町役場で経営している職業訓練所があり、現在は
 婦人子浚服 紳衣服の二つのコースが開設されている。こ
 所に新しく自働車整備、電子機器、冷蔵庫の3コースを開設

ニ. 設備概要: 建物のみであり、未だ必要の機器類を整備されていない。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 町役場所属の技術員

② 技術の範囲: テレビ、ラジオの修理に精通していること

③ 業務の形態: 生徒に直接技術指導を行うと同時にカーポートに
 対する技術指導

④ 対象者及びカーポートの技術水準: 並り及び命令;
 生徒は、小卒校出が主である予定であり、カー
 ポートに、隊員の派遣を行って配属の予定がある。

⑤ 現地の利用出来る機材: 現在は河をリシ

⑥ 使用する言語: 英語、タガログ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

過去に水産隊員が居り、その方が多く、又最近の
 テレビ、ラジオの普及から是非そのための修理技術者を育てたい
 としている。その先進国である日本に対する期待は高く、技術協
 力としての隊員を望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

テレビ、ラジオの修理技術に精通していること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 10日

322 電子機器

調査者氏名 真野 忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	電子機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): ministry of Education
 (日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: politeknik 日本語名称 (クワンタン高等専門学校)
 所在地: Kuantan 主要都市からの距離 (市内より 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1976年創設され中堅技術者の養成を目的としている。日本の短大に相当する。修業年限は2年。目下はクワンタン工業高校に後援あり、同校の施設を利用して授業が行われている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・ Lecturerとして中等職業訓練校又は普通高校本専攻を対象に電子工学について実習指導にあたる。

・ 電子工学の基礎、オーディオ・ラジオその他電子機器の修理、マイクロプロセッサについて知識を有している事が必要である。

・ 現在、野村、平次両隊員が同科で活動中。

・ マレー語で授業を行う。

・ 携行可能な教材を。(できれば自分のための専門書の携行が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本国の教師は理論に強み実技その応用が乏しいのでこの面での協力に期待が大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒又は短大卒
 実務経験 2~3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

322 電子機器

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Electronics	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar

日本語名称 (技術工学短期大学)

所在地: Ipoh

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 年令的には日本の短期大学に相当し、工学部、商学部は大別され、工学部には機械、電気、土木、船舶機関、冷凍空調、自動車工学等形成されている。

生徒総数は約1000人で、商学部船舶機関科以外は2年30月の修業期間である。

ニ. 設備概要: UNESCOの援助で設立された学校で、日本の工業高等学校ほどの設備が施されている。

(2) 隊員の業務内容:

○ 電子機器に関し、実習及び講義にあたる。

○ (マレーシア) コンピューターのハード、ソフト両方に強いニーズが望まれる。

○ 数学の講義を行おうとする意向あり。

○ 講義はマレー語又は英語で行われるから生徒の英語力が低下しているのをマレー語での授業が望ましい。

○ 学生への機材が古いのと、新しい事を教えるには新しい機材が必要という。

○ 同僚教師は学卒者で平均年令26才

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

カリテックの教師陣は理論についての知識はあっても実務経験が乏しいため、応用力が低い。したがって、実務経験の豊富な協力隊員から新しい技術を学ばせたいと期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業生 経験年数 4.5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 8日

322 電子機器

調査者氏名 真野 志行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Radio & TV Servicing	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ラジオ・TV修理			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional (日本語名称 ())

所在地: Johor Bharu (主要都市からの距離 () より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学生を対象とした2年課程の職業訓練高校
冷凍機器, ラジオ・TV修理, 電気工事, 工作機械, 自動車整備, 溶接の
各2-3名あり。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

ラジオ・TV修理

中学卒業程度の生徒を対象に自動車整備に関する実習指導に協力する。

生徒は中学卒業と同時に上級学校への進学資格が得られるが、就職に備えて職業的スキル習得を志す者が一般的に学力が低い。

教師は、技術教育者や大学(3年課程)卒業生(勤務経験2~3年程度)

指導者として活躍。

特に携行可能な機械あり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は産業界経験が乏しく知識は教科書のみに依存している。実務経験豊かな隊員から進んだ技術を吸収すると共に技術研鑽のため、日本人の勉学は奨励を望むと述べている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専ら高校卒業以上。実務経験2~3年以上。
カー・テレビの修理技術の知識を有している者。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

58.9.20 現丸

記入昭和 54 年 9 月 15 日

322 電子機器

調査者氏名 草野忠経

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Radio & T.V Servicing	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ・TV修理	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.
(日本語): 文部省 技術・職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal 日本語名称 (職業訓練高校)
所在地: Taiping 主要都市からの距離 (Taipingより 9 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業者を対象とした 2年課程の職業訓練高校。
冷凍機器, ラジオ・TV修理, 電気工事, 工作機械, 自動車整備, 溶接の
各学科がある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 中学卒業程度の生徒を対象に, ラジオ・TVの修理技術に
関する実習指導に協力する。

生徒は 中学を卒業する時点で上級学校への進学資格が得られず 就職に備えて
職業的技術習得を志す者が一般的に多いが、特に数学の知識が充分
でないため指導上の隘路となっている。

教員は 技術教員養成大学: 修業年限3年 - 107 教育を受け勤務年限1~3年の
経験と有る。

授業は マレー語で行われる。

特に携行を要する機材はない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は 産業実務経験が乏しく 知識は教科書のみ依存している。
実務経験豊かな 隣国から進んだ技術者吸収すると共に 校風確立のため
日本人の勤労の姿勢を学ぶたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専攻 高校卒業以上, 実務経験 2~3年以上,
カーテレビの修理技術 & 知識を有している事。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 10 月 17 日

322 電子機器

調査者氏名 表 伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh	(現地公用語) Radio / T.V.	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 322 電子機器	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 8 月 受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉者職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Milpur. 日本語名称 (ミルプール職業訓練中心)
所在地: Milpur, Dacca. 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1953年開設 37年の歴史を有する伝統ある取組。現在はラジオTVその他、ITコン、自動車建築製図、機械製図、工作機械、電気工事、木工、鍛造等11コース約1,000名の生徒、50名の教師。

ニ. 設備概要: 国庫援助により機械は完備。シリアルコンポーター、オシロスコープ、オーディオインテグレーション等未使用のままITコン室併存

(2) 隊員の業務内容: Comilla 取組が 80 年 7 月開設予定であり、計画通りであれば新設の Comilla に配属となるが、計画が遅れた場合、ミルプールとする。4 つの IT コン取組に ILO 専門家 (JOCTOB) がおり、その指示でミルプールも機械が入っている。

① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官

② 技術の範囲: ラジオ修理が中心。TV のカラー放送も近々実施の計画はあるが現在は白黒のみ。6 ヶ月コースのため、高度の技術は望めない。

③ 対象者及びカリキュラム: 生徒は 10 学年卒、約 40 名

④ 現地で利用できる機械、土地設備

⑤ 取組における外国人等: 現在はなし。近々将来 ILO 専門家 (JOCTOB) が 4 つの IT コン取組の予定

⑥ 使用語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ILO 専門家の助言で入った JOCTOB が好評で、2 次 5 年計画 (1980 年 7 月よりスタート) による新設 10 校中 1 校は JOCTOB の要請があった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 24日

322 電子機器

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment

(日本語): 青年雇用省

2. 隊員勤務先名称: National Apprenticeship Board 日本語名称 ()

所在地: 4 & b, Dharmarama Road, Colombo-6 主要都市からの距離 () より () キロ

3. 事業規模及び内容: 年予算 4100万ルピー。1971年に出現した政令により、翌72年に設立。青年一般企業にかける on-the-job training (4年間) に () 遣 () 以後、工 () 業 () に () 対 () して () 技術 () 修 () 得 () 証 () 書 () を () 発 () 行 () して () 就 () 職 () に () 係 () る () 事 () 業 () である。

4. 設備概要: Boardの事務所の建物等。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Inspector

2. 技術の範囲: ラジオ、テレビ修理に関する理論と実技。但し、業務の内容が下記3の通りである。単なる教科書的な理論ではなく、実践技術に直接役立つものがある。実技面で工場の経験は無くても遂行可能と思われる。

3. 業務の形態: craft apprenticeshipに相当し、4年間にわたる。企業での訓練を終了した者に対する資格認定のための試験が行われ、問題の作成及び解答の採点が主業務となる。

4. カリキュラム等: 特定カリキュラムはないが、当該分野で10年以上の経験があるソフトウェアは大学工学部卒3年程度の経験があり、年齢は25~30才程度。

5. 現地で利用している機材: 特になし。

6. 母国語: ...

7. 使用する言語: 英語。業務が上記の通りなので、読み書きの出来る必要はない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在政府の進める開発計画の本柱のひとつに自由貿易地帯にかける工業の開発が含まれているが、特にテレビの分野は最近始まったばかりで、同工業地帯の人材供給が当面の課題となっており、技術をもった工員育成の一環として本要請を出した。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(工業卒以上 5年以上の実務経験) 職業訓練教育に携わった経験者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 3 月 15 日

322 電子機器

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 55 年 10 月
	Radio-TV	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
	(日本語)	(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	ラジオTV一般		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Transports et des Communications
(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: Ecole des Postes et des Télécommunications 日本語名称 (郵便電気通信学校)
所在地: Km4 Route de Raoued, ARIANA, Tunis 主要都市からの距離 (元=より) 4 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 本校は 1972 年に運輸通信省の幹部取組養成のため設立された学校で
現在、郵便、電気通信、情報管理の 3 部門を有し、それぞれ生徒数 300 (電気通信) 150 (郵便)
150 (情報管理) に対し 35 名の教員が 1 年～4 年のコースによって専門教科を教えている。

ニ. 設備概要: 電気通信分野 (ラジオ、テレビ、電話等) の教授用機材、計器類、放送中継車は
ほとんど揃っている。隊員の活動分野によっては勿論追加するべきものも多くなるであろう。

(2) 隊員の業務内容: 本校は 600 名の電気通信分野は 300 名の生徒がいる。基礎課程と専
門課程の二つに分れ、基礎課程は約 60 名で 1 年コース、バカロワに落ちた者が選抜試験で
入学させ、1 年後に技師補として電気通信関係、放送関係へ配属される。専門課程は 2 年コース
140 名、4 年コース 100 名で、いづれもバカロワ (大学入学検定) に合格した者が成績順に入学させる。2 年
コースを終った者は技師補に、4 年コースを終った者は技師に任命されて省内のしるべき部門に配属される。
隊員の任務は大学工学部の講師と同程度と考えられる。ラジオ・テレビの理論および実験指導
送信から受信まで一応すべてについて授業する。隊員の能力を見て、何学年を指導するかを決
定することになる。何れもフランス語で専門技術を教えられる力を持つていなければならぬ。
生徒の年令は 17 才～23 才位で、70% が男子 30% が女子である。無線工学基礎、ラジオ送信、
ラジオ受信、テレビ送信、テレビ受信、電波伝はん、空中線等すべてについて広く知識を
有し生徒に判り易く教えられることが肝要である。当国のテレビは PAL 方式および
SECAM 方式を採用していることこの面での知識を十分に持つていなければならぬ。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在フランス人講師が 3 名ありすべてチュニジア人講師であり
今年 9 月からの新学期にはフランス人は 1 名のみにする。電気通信分野でめざましい発達を
している日本の技術への期待は大変なものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について◎印で囲むこと): 大学工学部の講師と同程度の授業を
行なえる者◎大学工学部卒、経験 2～3 年、望むくは大学院修了者。フランス語によって
電気通信、電波の理論を教授し、実験の指導ができること。テレビ方式については PAL
と SECAM を研修しておくこと。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 3 月 19 日

322 電子機器

調査者氏名 渡辺 義之助

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語) Radio-TV	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) テレビ修理	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERE DE LA JEUNESSE ET DES SPORTS
(日本語): 青年スポーツ庁
2. 隊員勤務先名称: MAISON DE JEUNES 日本語名称 (青年の家)
所在地: 全国各地にあるため、どこに行っても主要都市からの距離 (より キロ)
3. 事業規模及び内容: 1972年にユニセフの協力により、3つの州の「青年の家」に電気配管、家具製造の分野で「職業訓練準備室」の設けられ、その後30の州に広がった。学校教育から落ちこぼれた青少年に技術を手身につけさせるもので、現在、機械48台、二. 設備概要: 各「青年の家」により異なる。

(2) 隊員の業務内容: ① ラジオ、テレビ修理指導員

- ② 学校教育から落ちこぼれた 14~18才の青少年に、1年に9ヶ月間、1週間に5日、毎日5時間、ラジオ、テレビ修理の初歩的理論実技を指導し、職業訓練学校への入学試験、あるいは就職の準備をさせる。生徒数は10名。
- ③ 電気科を持つ全国17の州県の「青年の家」のどこかで指導員として勤務する。
- ④
- ⑤
- ⑥ この教育活動の端緒にユニセフが関わっている。
- ⑦ 14言語、大抵、理論を教える場合アラビア語が必要になる場合と思われる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 「青年の家」は、青年たちに市民としての責任を自覚させ、いっしょに彼らを向上させ、さらには学校からドロップアウトした青年たちが社会に受け入れられるよう彼らを育成する目的を持っている。「職業訓練準備室」による教育は本格的な職業訓練教育ではないが、青年たちに体験を通じて向上の意欲を起させるものである。問題は、指導員が足りないために、この目的が

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 指導の経験があること、アラブに興味をもっていること、何らかのスポーツができる方がよい。高卒以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 22日

322 電子機器

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
ケニア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始	年 月
	Electronics	(女) 人	派遣予定	年 月
	(日本語)	電子機器 (ラジオ・TV) どちらでも可 / 人		受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省
2. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of 日本語名称 (注: ケニアの農工大学)
所在地: Agriculture & Technology 主要都市からの距離 (首都より 35キロ)
3. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力の(約 11億円)及び技術協力により
新設される四年制大学 農学部 3学科 (園芸・農業工学・食品加工)
工学部 3学科 (機械工学・土木建築・電気) 学生数 720名 教職員 120名
4. 設備概要: 建物・内部設備・教材・機材共規模も同じく我が
国の大学と同じ水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 大学教員 (工学部 電気学科 電子機器担当)
- ② 電気に関する基礎的理論の講義
電子機器 (主にラジオ、TV、ステレオ etc) に関する理論と修理実習
- ③ ケニア人・日本人専門家と全く同様に大学の教員として専門科目を担当
- ④ 学歴は K.C.E 以上 (11年以上) 年齢 18 年以上
(Kenya certificate of Education 小学校 7年 中学校 4年卒業)
- ⑤ 本邦刊行書籍、図機材 (約 11億円) を使用出来る
- ⑥ ケニア人教職員 80名、日本人専門家 22名
- ⑦ 英語 (講義と全て英語で行う) 特に英語に堪能である事が望ましい

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は次4次経済開発5年計画(1970-74)に必要とする技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処する為、職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあつて今後ケニアの技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 電気関係大学卒業以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 8 月 28 日

322 電子機器

調査者氏名 豊田一平

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 56年 6月
	Electronics	(女) 人	派遣予定 56年 10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年6月迄に現地到着のこと
電子機器			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour

(日本語): 労働省

ロ. 隊員勤務先名称: MAZERAS CRAFT TRAINING CENTRE 日本語名称 (マゼラス職業訓練所)

所在地: MAZERAS 主要都市からの距離 (モナシより 15キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 労働省の事業に日本の労働省と大体同じである。

ラジエトレンニカセツは日本における小規模の職業訓練所的なもので。

電子機器コースのほか、木工、洋裁、電気焊等のコースを有する。

ニ. 設備概要: 電子機器コースでは現在隊員が活動中で、不足している部品等も多量に。

活動に必要な機材が欠けているわけではない。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 電子機器(ラジエ、TV修理)コースの主任指導員

② 技術の範囲: 簡単な理論についての講義ができること、及び測定器等を便にこなせること。

③ 業務の形態: 教室内での講義、実習指導。

④ 研修者、カウンター: 現在1クラス12名で2年間訓練を受ける。年令は15才~25才程度。カウンターは昭和56年度に隣国セルビアに研修員として日本に派遣することを予定している。

⑤ 利用できる機材: 大体揃っていると考えよう。

⑥ 外国人研修員数: 現在は外国人指導員は協力隊員の計。

⑦ 使用する言語: 英語

⑧ 交替要請であり、昭和53年2次隊前期組の高齢研修員が1年任期延長し55年1月入学し、生徒を56年12月卒業まで指導。本要請による隊員は57年1月からの新しい生徒を指導することになる予定。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

この要請は3代目の交替隊員要請である。上記のとおり、カウンターを56年度日本に送り必要な研修も種々と将来帰国後の様子を見て、コースをカウンターに譲ることも考えられている。現在活動中の隊員の教員数名がセンターの現地会社アルムコに就職でき、訓練所の所長は神楽さんである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

職業訓練所の卒業生が望ましいが大学卒である必要はない。(ラジエ、TVの修理技術)を有することは絶対条件。実習経験の有無は問わない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52 年 6 月 10 日

322 電子機器

調査者氏名 大 槻 哲 生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ZAMBIA ザンビア	(現地公用語) Aeronautical Elect Engineering Instructo	(男) 人	訓練開始 年... 月
	(日本語) 航空電子工学科教官	(女) 人 (どちらでも可) 2人	派遣予定 52年度 年2月 4月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry Of Education

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Department Of Technical Education Vocational Training
(日本語): 文部省技術教育職業訓練局
- ロ. 隊員勤務先名称: Zambia Air Services Training 日本語名称 (ザンビア航空学校)
所在地: Institute Lusaka 主要都市からの距離 (市内より25キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 民間航空関係への飛行パイロット 航空管制官 無線通信士
無線技術士 気象観測士 消防士 航空機 製機技術士 養成機関
学生数約120名
- ニ. 設備概要: 国連 ICAO の援助により設立された、国際的水準の各訓練設備
はそろっている。

(2) 隊員の業務内容:

上記事業内容のうち航空電子工学コース。月々へ。教授が主たる業務内容で
そのコースは3年で学生は primary school 7年 secondary school 5年 計12年
教育を受けた。当校へ選抜されて。主たる教育内容は電気工学 電子工学
無線機器 機械工作 航法無線 無線工学 及び各実験 数学 物理 英語等
航空電子工学教官の定員は4名で在り。隊員は上記科目のうち教科目を履修
一:4:1に分る 毎年1月新入生と履修入小 学生数は毎年10~12名位で在り。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ICAOの援助により設立された、当初 国連専門員と英国人コントラクターにより運営され
ていたが、国連の引上げ(51年10月)により、同年で航空電子工学関係
教官は現在2名(内1名はJOCV)で在り。早急に不足分の補充を望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

教官としての資格 短大及び工学部卒程度で就職免許と取得している者(年齢は25歳以上で
教育経験のある)が望ましく無線技術士一級程度、度々、英語による教授のため読書力
は必要である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 3 月 20 日

322 電子機器

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) Electronics Instrumentation (日本語) 電子技術	(男) / 人	訓練開始 年 月
		(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
(日本語): 労働、青年、スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training (日本語名称: モンロビア職業訓練所)
所在地: Center Monrovia 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:
在留の援助に於て、中南技術者育成のため、専設職業訓練所
- ニ. 設備概要: 現在設置機材: 計器類

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の地位; 教官
- ② 技術の範囲; カキユム測定、教材の準備、実技及び一般理論
- ③ 業務の形態; 職訓において教官として指導に従事する
- ④ 対象者及びキャリアポート; Assistant Instructor (リベリア) のキャリアポートと見做す
対象者はセカダリースクール卒業程度
- ⑤ 言語; 英語

3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者育成は急務であり、J.O.C.O.における期待は極めて大きい。

4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 14日

322 電子機器

調査者氏名 五十嵐 豊



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) Ingenieria Electronica	(男) 1 人	訓練開始 56年 10月
	(日本語) 電子工学	(女) 人	派遣予定 57年 1月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年 2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Tecnológico de Costa Rica
(日本語): コスタリカ国立工科大学
- ロ. 隊員勤務先名称: Departamento Electronica 日本語名称 (電子工学科)
- 所在地: Apartado 159 Cartage Costa Rica 主要都市からの距離 (カレより 22キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 農学部 4学科 建築森林学部 3学科 工学部 5学科
の合計 12学科で学生数は約 1500名 そのうちの約 150名
が電子工学科に在籍しています。
- ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 電子工学科に於いて今だに確立されていない通信工学の分野を確立させる為、それに必要な科目を設定し、これらの教授法、実験方法を開発し、これらの授業に必要な教師を養成する為のセミナーを開く、その他いろいろのプロジェクトの通信工学関係のアドバイザーとして学生の指導にあたる。

- ① 隊員の業務上の地位: Ingeniero de Electronica (電子工学科教授)
- ② 技術上の範囲: 通信工学の範囲においての有線通信工学, 超高周波(マイクロウェーブ)工学
- ③ 業務の形態: カリキュラムを作成し、授業方法や実験方法を考案し、これらの授業に必要な教師を養成する為のセミナーを開く。
- ④ 対象者の技術水準・学歴及び年齢: 対象者は全員が大学卒業者で平均 26.7才 電子工学などの基礎知識は充分にあるか通信工学などのように専門化されたものについてはそれほど知識もなく応用力も少ない。
- ⑤ 現地で利用できる機材: テスター, オシロスコープ, CRオシレーターなど基礎科目で使う機材は充分にあるか 高周波関係で使えるものはほとんど無い。
- ⑥ 職場に於ける米国人及び日米専門家の配置状況: 昨年9月までは電子工学科は西ドイツのプロジェクト下においてドイツ人の専門家がすべてを管理していたが現在そのプロジェクトも終了し外国人は私だけになっている。
- ⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子工学科においては通信工学の分野が今だに確立されていない、通信工学の分野では日本が世界で一番進歩していると思われること及びこの国には外国製品が多く入っているが現地人でこれらのメンテナンスのできる人材が非常に少ない(通信機材のメンテナンスの多くは外国人に頼る以外にない)こと等によりこれらの人材養成が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
大学において電子工学または通信工学を履修したもので実務経験が2~3年あり、無線通信工学, 有線通信工学, 超高周波(マイクロウェーブ)工学等についての知識を有し、かつこれらの応用のできる者。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 9 月 10 日

330 建設機械

調査者氏名 橋田武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) MECHANICAL	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) SUPERVISOR PLANT	(女) 人	派遣予定 年 月
	建設機械	(どちらでも可) / 人	受入期限 55 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): PLANT & VEHICLE HIRE ORGANIZATION

(日本語): 重機自動車賃借局

ロ. 隊員勤務先名称: ROAD CONSTRUCTION UNIT 2

日本語名称 (道路建設工班)

所在地: リララジ

主要都市からの距離 KK より 48 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 人員, ス-10-ドバイ-2, ジャブ-1, ヲ-1-20, ス-10-ドバイ-6, クラ-ク-4,

車輛, ラドロー-5, ジョ-1-20, その他 8。

ロ. トラック-3, プレ-6, ロー-4, ロ-7-2, その他 15。

ニ. 設備概要: 整備工場 1, 現場修理場 1, ジャブ-2, 70V 2基,

サ-ビストラック 1, パンチ4x-2, 部品庫 1, ジェネレーター 1, クラック-5。

(2) 隊員の業務内容:

上記車輛, 建設その他機械の管理, 整備に当る。

建設機械各種 CAT D6 3, CAT 920 ロ-7-2, GALIONTS10, T600 6, HUBER ROLLER 2, MF TRACTOR 2, FORD TRACTOR 5。

1. 上記建設責任者

2. 各種機械の取扱え, 建設機械についての整備技術と共に ガス, 電気塔屋がでるものが希望。

3. 一般車輛, 建設にかかわる建設現場整備が主。

4. 日本語。

5. 手工具は揃っている。

6. 英国人 2 名 (工本) JOLV 1 名 (建設)

7. 英語, 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

52/2 後 大吉隊の後任。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高卒以上。 2. 1級整備士。 ② 経験 3 年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 57年 11月 20日

調査者氏名 小野 晴一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
日本	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 57年 4月
	Heavy Plant Mechanic	(女) 人	派遣予定 57年 8月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department
(日本語): 公共事業者

2. 隊員勤務先名称: Workshop 日本語名称 (整備工場)
所在地: Vaitele (タヒチ島), Salekaban (新豊都市) からの距離 (Salekaban 番号) Vaitele (番号)

3. 事業規模及び内容: 公共事業者の所有する、重建設機械の保守、管理及び修理を行う。2名の Section 内の Heavy Duty Section 内である。2名の整備工場全部で 139人の従業員が働いている。数台の重建設機械は、1台あたり 1.7メートル x 1.6メートルの面積を占める。

4. 設備概要: Tractor 11台, Front Load Loader 3台, Steel Drum Roller 7台, Drawn Vibrating Roller 5台, Plate compactor 1台, Grid Roller 4台, Dragline 1台, Tree in one Forklift 1台, INTERNATIONAL 4x4 トラック 1台, Toyota トラック 7台, Toyota Blat トラック 7台, TRAILER TILT BED 2台, AIR COMPRESSOR 4台, Road Room 2台 等がある。

(2) 隊員の業務内容: unit champelaine John Deere 6台 Truck Mounted crane 5台, Forklift 1台, INTERNATIONAL 4x4 トラック 1台, Toyota トラック 7台, Toyota Blat トラック 7台, TRAILER TILT BED 2台, AIR COMPRESSOR 4台, Road Room 2台 等がある。

1. 隊員の業務上の地位: Leading Hand (指導職) の地位にあり, Harmon (職集) の指導者として活動し、教育訓練製作に部下の 40人を使っている。

2. 技術の範囲: 7-7.5トンの特別作業用分野の、リフト及びの熟練向上と、その要求に応じた 160. Training / lectures (2) 指導者としての要求がある。

3. 業務の形態: 工場指導型である。

4. 対象者及びそのレベル: 10-11の技術水準、学歴及年齢: 平均的に25歳前後である。学歴は高卒程度、2-3年の職業訓練学校卒の者が多い。日本と同様の職業訓練学校自動車科の修了者からレベル10-11の者を選んだ。対象者の中から優秀な人物を選んでいる。その理由は、

5. 現地に利用する機械: 今更なるものは、特別自分自身の手で、その修理やメンテナンスは、指導者である。但し管理は、

6. 職場における組織及びその業務の配置状況: 本チームの業務の3%の者が、

7. 使用言語: 英語、タヒチ語、新設の職員全員が理解する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
学歴は特別(高)校卒業(○) 必須である。年齢は20歳以上30歳以下である。Training 1-3年である。明確な技術力の女子人希望される。大型の実験機を運転する能力がある。人の役に立つ。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 11 月 14 日

331 プラント機械

調査者氏名 武藤 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Plant Engineer	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) (食肉製造)設備整備工	(女) 0 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 0 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Prime-minister's Office

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Mwanza Municipal Council 日本語名称 (ムワンザ市役所)

所在地: タンザニア国北西部ビクトリア湖南岸 主要都市からの距離 約 120 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 人口約 14 万 5 千人のムワンザ市公営新屠場の建設及び建設完了後の運営。

新屠場は加工場をあわせ持つ複合食肉センターで処理能力は屠場 (牛 15-20 頭/時、豚 10-15 頭/時) 食肉加工場 (牛 5-10 頭/日) 副産物加工場 (屠場食肉加工場の副産物、廃棄物の処理と加工)。

ニ. 設備概要: 建設中の建物は調査者 (武藤) の業務報告書 389 号添付写真を使用の事。屠場は懸肉レール式。食肉加工場は試験製造規模の食肉加工設備。副産物加工場は加熱、破砕、製粉等の設備を持つ。

(2) 隊員の業務内容: 新屠場の建設及び将来の運営において工務部門責任者として設備機械

全般の設置、保守、運転指導を行なう。具体的には: ① 現在進行中の建設は民間工建会社へ請け負いに出す。JOCV 隊員が中心となり進めており、食肉製造隊員、建築隊員と協力して建設を進めると共に主として設備機械の据え付け及び試験運転を受け持つ。② 建設完了後は屠場及び加工場設備の保守、運転指導と共に管轄車両を含む工務部門全般の管理業務。③ 工務部門の整備点検業務に最低限必要な設備を有する作業場建設の立案と実施。④ 整備作業、部品調達、カウンターパート養成を含む短期及び長期の工務運営計画立案と実施への働きかけ (後述の (5)-① 参照の事) ⑤ 技術管理システム化及び上記の実際業務を通じたカウンターパート養成。

以下本調査表注意書きにそつた諸点: ① 上記一般説明を参照の事 ② 後述の (5)-② を参照の事 ③ 後述 (5)-① を参照の事 ④ Certificate Course 卒業生 (工業高校卒業生) とはしを得るべく目下申請中。⑤ 旋盤、プレス等工作機械はないが電気溶接、グラインダー、ステールカッター等鉄加工器具及び一般工具を有する。⑥ 現在 project には project 調整員 - 畜産加工の調査者 (武藤) の他、建築隊員 1 名が従事。本隊員要請の他に調査者の交代隊員 (食肉製造) 1 名、建築隊員追加 1 名の派遣要請が出ている。⑦ スワヒリ語及び英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新屠場 project は企画準備段階から JOCV の協力で進められて

来たり、地方自治体レベルの単一プロジェクトとしては最大級の規模。州の畜産流通の中核的存在になることから健全な経営と地域条件にあつた適正技術の据え付けで食肉産業を振興させる事が望まれている。対象となる技術程度は高いものではなく、一般的基礎的なものが広汎になる事が必要でさらに工務部門全体を管理する能力が望まれる。当面とららにみあつる在国側スタッフの取得は望めず、業務を通じた養成が必須。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について印で囲むこと):

- *① 高校または工専卒業生以上 (電気/機械科)
- *② 食肉または食品製造機械設備関係における実務経験 3 年以上の者。
- *③ 機械工学とくに電気 (弱電) 工学の知識をあわせ持つ者。最低限電気工事士の有資格者
- ④ ある程度の任期延長が可能なる者。⑤ 最低限電気溶接出来れば加工溶接の経験とを持つ者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 12 日

340 船舶機関

調査者氏名 表 伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Out Board Engine Mechanics	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 340 船舶機関	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 8 月 受入期限 1年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉省職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre Rangamat. 日本語名称 (ラマガマティ職業訓練センター)
所在地: Chittagong Hilltracts, Rangamat. 主要都市からの距離 40km より 80 km

ハ. 事業規模及び内容: 1980年7月南校の新設校。現在は自動車電工事溶接板金木工の4コースがあるが、12月実習場開設後は、生徒数800人、教官30人に向けて陣容を整える予定。

ニ. 設備概要: 国連援助で機材が入っている。校舎実習場講堂教官宿舎生徒宿舎(128人用)完備。総敷地 30.5エーカー。

(2) 隊員の業務内容: 中2次5ヵ年計画で10ヵ所の取組増設を予定しておりそのひとつ。船外機コースを併設するのは、ここだけ。大人造湖を前にし、その交通手段としてボートを併設。現在自動車コース(オート・ディーゼルコース)に合っているが、校長がその方面の専門家であるため、カヌー、ディーゼル船外機の3コース分轄を考えているためである。

① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官

② 技術の範囲: 同校周辺に政府機関支所南設算が自立し、観光用モーターボートを含め、交通手段としてのセンター船外機等が入っているが、整備施設が乏しい。生徒はその技術を教え、就職一環として行っている。6ヵ月コースのため、高層にははき不可能。

③ 対象者及びターゲット: 原則はSSC 10学年卒業生であるが、丘陵地帯という点もあり、周辺の生徒とすれば、生徒のバリエーションが広がる。

④ 現地に利用している機材: 現在は船外機2台のみ。

⑤ 取組における外国人: 1名。協力隊員他に2名赴任予定

⑥ 使用語: ベンガール語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中2次5ヵ年計画での新設校であるが、実技に強い教官確保が中心であり、本要請であった。校長は日本人による実技を導く教風確立に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 日

340 船舶機関

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 12月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55年 4月
	船舶機関	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Agriculture & Natural Resources*
(日本語): 農業天然資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: *Fisheries Department* 日本語名称 (*水産局*)
所在地: *Mangochi* 主要都市からの距離 *約197キロ*
- ハ. 事業規模及び内容: *水産局のMangochi Station内の4課で、各村の漁獲量、漁法の指導、水産資源の調査、保護および漁船エンジンの修理が行われ、隊長はMangochi StationのWorkshopに勤務する。*
- ニ. 設備概要: *調査用船2隻 調査用船外機(5馬力)3台、モーターボート1台、自動車1台、モーターサイクル3台*

(2) 隊員の業務内容:

Workshopに持ち込まれる漁民のエンジンの修理、およびテスト、各村の巡回サービスを行う。

- ① Marine Engineer, Workshop内のSupervisor
- ② 船外機、船舶エンジンの整備、修理 (カソリン、ディーゼル)
- ③ カリフォルニア州出身。同僚は25才、Secondary School卒業後、2年間の専門課程を修了している。船外機(ディーゼル)の知識、技術はあるが、ディーゼル他のエンジンに関しては知識が乏しい。メカニクは、エンジンに対する知識が不足している。
- ④ スパナーや一般修理工具は手に入るに充分ではない。全般的に機材は不足している。
- ⑤ 英語およびチェワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当マニチ・ステーションにはマリン・エンジニアと称するものが46年より不在。51年4月松田隊員の赴任に功績貢献度は高く評価されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専内高校卒以上 ② 実務経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

341 航海術

記入昭和 55 年 3 月 15 日

調査者氏名 名倉尚志

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) NAVEGACIÓN	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 航海術	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): UNIVERSIDAD DE COSA RICA

(日本語): コスタリカ大学

ロ. 隊員勤務先名称: Division de Pesqueria y Nautica 日本語名称 (コスタリカ大学水産学部)

所在地: PUNTARENAS

主要都市からの距離 (首都より) 20キロ

ハ. 事業規模及び内容: 本学部 (2年半制) は 1979 年に新設されたもので、将来当国の水産関係官公庁の職員及び船舶幹部職員を養成する機関である。

ニ. 設備概要: 校舎 (1棟) 及び若干の書籍のみ。その他は整備中。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 大学教授

② 技術の範囲: 以下の学科目について教授する

(イ) 航海学 (地文航法, 天文航法, 電波航法)

(ロ) 運用学

(ハ) 航海計器学, レーダー それらの操作法

(ニ) 運用術実習 (海技実習, 操船等)

③ 業務の形態: 主に大学にて講義を受け持つ

④ 対象者: 高等学校卒業生

⑤ 現地で利用できる教材: 現在のところなし

⑥ 日米専門家は現在のところいない

⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本学部は昨年新設されたため教官が不足しており、教授陣の充実が急がれている。特に水産先進国である日本の水産教育に情熱を燃やす有能な青年を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 甲種二等航海士以上の海技免状 (絶対条件)

○ 一級小型船舶操縦士免状 (準絶対条件)

海上勤務1年以上 (在学中の実習期間を除く)

~~その他~~

~~名倉尚志~~

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 55 年 1 月 15 日

調査者氏名 秋庭守正

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Diesel Heavy Equipment Maintenance	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備 (ディーゼル重機)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 2 月 受入期限 56 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (N.M.Y.C.)

(日本語):

2. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称 (国立中央職業訓練校)

所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより 5 キロ)

3. 事業規模及び内容: 1968 年 7 月 20 日 国連 (UNDP, ILO) との協同プロジェクトで実施された。現在は国連は引上げ、フィリピン大統領府のプロジェクトとなっている。Out of school youth, 地方訓練校の教官、一般企業人を対象とした職業訓練指導開発を行っている。

4. 設備概要: 設備は比較的充実しているが基礎測定装置、機材付属品、デモンストレーション用の機材 (教材) が不足している。

(2) 隊員の業務内容: ディーゼル科は、ディーゼルエンジンオーバーホール、インジェクションポンプ、トラクターメカニクスのコースがあり、不完全ではあるがカリキュラムをもつて指導にあたり。

① 隊員の業務上の地位: ディーゼル科の教官

② 技術の範囲: 現地インストラクターは経験豊富でいずれも大学を出ているので、インストラクターのグレードアップを計ることができる様なディーゼルトラック、重機材、インジェクションポンプ (In-line, distributor, unit injector types) について深い知識とともに実技が要求され、併せて訓練内容の充実、新コース開設 (例 ハイドロリックシステム; カミズインジェクションポンプメカニクス等) 各種デモンストレーション用の教材の製作等が主な任務となる。

③ 業務の形態: インストラクター・トレーナーとしてアップグレードに従事し、教科課程教材開発課及び技能検定課と協力しての Instruction sheets, Hand-out, Demonstration 用教材の作製、新コースの選定に協力する。

④ 対象者及びカテゴリー別の技術水準、学歴及び年齢: 現インストラクター 3 名、技術水準はまちまちであるが、例えばインジェクションポンプの分解組み立ては一人で行える。全員大学卒、40才〜30才

⑤ 現地で利用できる機材: 18" C240 4台、C220 1台、DA20 1台、インジェクションポンプ tester (Hartridge 110) Nozzle Viewer, Smoke meter, Nozzle Testmaster (Hartridge 4H601), Injector Tester (Hartridge HA280) 等

⑥ 才3 国人等: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 秋庭守正隊員 (63% 後自動車整備) の交替要請。比国における職業訓練のハイロッド的プロジェクトであり、設備も比較的充実している。隊員が派遣されることにより、現在の訓練内容をより充実したものにしていくことが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
大学卒が望ましいが高校卒でも、深い知識と高い技術、技能があればよい。実務経験は最低3年以上要求される。赴任時年齢が25才以上を望む。ディーゼル教育訓練の経験があればよりよい。
① 英語力 が相当問われる。
② 取得資格 国家技能検定 2 級 ディーゼルエンジン整備士を有していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年3月19日

350. 自動車整備

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): SOGOD NATIONAL TRADE SCHOOL (S.N.T.S)

(日本語): ソゴト国立工業学校

2. 隊員勤務先名称: S.N.T.S

日本語名称 ()

所在地: SOGOD SOUTHERN LEYTE

主要都市からの距離 (970m ほど) 120キロ

3. 事業規模及び内容: 1969年に創立した工業学校で、昨年度は3年制カレッジの短大部(2年制)であったが今年度より正式に4年制大学として再出発することになった。1,2ヶ年とカレッジとあわせ生徒数800名を有し、南レイテには唯一の工業大学である。

4. 設備概要: テクニカル・ホール1棟、男子実習場1棟、女子実習場1棟、4つのラボ、サテライト1棟、図書室、ロウイングプール2棟、17-ハウス1棟、ペイカリービル1棟他

(2) 隊員の業務内容: 隊員は、4年制カレッジに配属され、全学年を扱う。

① 隊員の業務上の地位: 同コースのインストラクターと同じ地位にあるが、主として彼に対して指導的役割を担う。

② 技術の範囲: 自動車全般にわたる幅広い知識が必要となる。(ガソリンエンジン、ディーゼル)

③ 業務の形態: 講義と実習がそれぞれ別々に行なわれるが、隊員の指導形態としてはインストラクターを通じて生徒達に指導する。直接指導することもある。

④ 対象者及びカリキュラムの技術水準、学歴、及び年齢:

カリキュラム: Mr. LANBORTO PADED, 24才、南サマール出身
1978年に SOUTHERN SAMAR SCHOOL OF ARTS AND TRADE を卒業し、自動車に関し4年間学んだ。卒業後、S.N.T.S で自動車整備指導している。技術的には、日本の職業訓練校(1年制)出身程度。

⑤ 現地で使用される器材: エンジン 4台 (127 ZR, 3R, 5R), テラー (1台), 圧縮機、洗浄機、酸素溶接機、ボルト盤、作業台、一般工具、クレーン、ポンプ、ポンプ、ポンプ、ポンプ (他)

⑥ 日本人: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(昭和54年度3次隊 大橋昇隊員の交替)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昨年度までは2年制カレッジであったが、今年度の4年制カレッジに昇格し、当自動車科もその一つとして充実したコースとして地域住民から期待されている。本校は現在5ヶ年計画 (FIVE YEARS DEVELOPMENT PLAN) を実施しており、上述の4年制カレッジ昇格もその一環である。今後もしばしば隊員の要請を歓迎し、J.O.C.V. に対して相当の期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 隊員に対して必要条件としては、特に基本的知識を十分身につけていない人が望まない。毎日の業務の中で整備技術よりも一般知識が特に必要とされることが多い。学生の平均年齢が18才〜22才であるため、やはり、大卒者を望む。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 31日

350 自動車整備

調査者氏名 根本俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Maktab Pengajaran Teknik (Technical Teachers Training College)*
 (日本語): *技術系教員養成学校*

2. 隊員勤務先名称: *同上* 日本語名称 (同上)

所在地: *4 1/2 miles, Cheras Road, Kuala Lumpur* 主要都市からの距離 (kmより) *7* キロ

ハ. 事業規模及び内容: *大3(分けて) 1) 工業, 2) 商業, 3) 職業訓練等の養成講座あり*
3) の職業訓練講座は 1) 自動車整備, 2) 建築, 3) 板金・溶接, 4) 電気工事,
5) 工作機械, 6) ラジオ・TV修理, 7) 冷凍空調, がある。生徒数は全部で約
500名前後である。

ニ. 設備概要: *自動車整備科関係の設備は、ほぼ整っており、*
訓練指導員は、上級技師を要すると思われる。

(2) 隊員の業務内容:

自動車整備科の現地人講師 (以下スタッフと呼ぶ) と共に自動車整備に関与、
実技及び理論を訓練生 (卒業後 マレーシア国内のポリテクニク・スクールに配属される)
に対して訓練指導を行う。特にディーゼルエンジン及び燃料噴射システムに
関しての、実技及び理論の指導が主たる業務となるようです。併せて、この分野
に関して訓練指導出来る者が現地スタッフの中にいないからである。

調査に際して、現地スタッフからこの点強く要望があった。
隊員に与る具体的な指導の詳細は、自動車のディーゼルエンジンの分解・修理、調整
等の実技と理論、又燃料噴射システム (ディーゼル) の実技と理論等である。
現在当科には、次の装置が準備されている。

1. Hartridge Fuel Pump Test Bench
2. Hartridge NOZZLE Reconditioner
3. C.A.V. distributor type injection pump
4. Nissan injection pump 等

訓練指導時に使用する言語は、マレー語であるが訓練生は英語も理解出来るよう
である。寧ろ用語は、ほとんど英語のようである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *自動車整備に関与、職業訓練指導要領の中にディー*
ゼルエンジン分野の訓練が新しいに追加され、これが現地スタッフの中の一人に指導する
者のいない、おそれと共に当科の指導体制の強化と、日本の最先技術を、得たい
との期待が感じられる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): *ディーゼルエンジンの調整と分解*
修理及び燃料噴射ポンプの校正等において十分なる実地経験 ~~を要する~~ 者
を希望する。その他に経験年数は、少なくとも、5、6年以上の者がほしい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 4月 17日

350 自動車整備

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Automobile Maintenance	(男) 1 人	訓練開始 1981年 10月
	(日本語) 350 自動車整備	(女) 人	派遣予定 1982年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Road Transport Corporation (BRTC)
(日本語):
- ロ. 隊員勤務先名称: 50所のバス営業所巡回
所在地: 日本語名称 ()
主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: Muipur No.13 Depot, ~~Muipur~~ Narayangonji Sub Dept, Muipur No.12 Depot, Manikganji Sub Depot 巡回する。
- ニ. 設備概要: それぞれにサービシングラウンド、分解整備場がある。

(2) 隊員の業務内容: バス営業所の整備スタッフが予防定期点検整備計画を遂行するのを補助し、整備士にバスに装着されている各装置の正しい整備法を指導するとともに主たる業務内容とし、他にもヘッドオフィスからの部品の受渡し、整備に便利な機材の作成、図表の作成等多岐にわたる。

- 1. 隊員の業務上の地位: ジュニアエキスパートとして営業所長へのアドバイザーの立場
- 2. 技術の範囲: 身内的好知識よりも多方面にわたる実地の技術が必要。
三菱、いすゞのトラック、バス。ディーゼル車内。
- 3. 業務の形態: 現場型
- 4. 応募者の技術水準等: 年齢は20~40才、字が定かたは11が、全員読み書き計算はできる。技術水準として、ライニング交換、ディスク交換、ブレーキ交換等は可能
- 5. 現地で利用できる機材: 前任隊員から引継ぎ予定の基本の工具
- 6. 使用する言語: ベンガル語 たゞし英語もかなり理解

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
所有する日本製車輛の維持管理のため日本人技術者が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
ディーゼル 2級整備士。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 3日

350 自動車整備

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Bus Maintenance	(男) 8人, 計 3人	訓練開始 55年 10月2月
	(日本語) 自動車整備(大型バス)	(女) 5人	派遣予定 56年 2月4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works & Transport.*
 (日本語): 公共事業・運輸省

ロ. 隊員勤務先名称: *Transportation Improvement Project* 日本語名称 (輸送力増強プロジェクト)
 所在地: *パタン市* 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本政府の援助でネパールの輸送力を増強するため、日本製(国産)大型バスが35台が贈与される。本計画の一環としてパタン市にメンテナンス・ワークショップを建造中。整備開始は1981年4月の予定。運営はバス会社「Sajha」の傘による。「Sajha」は当国一のバス会社で19年ぶりの運転を始め。

ニ. 設備概要: *Break Test Yard, Car Washer, 総勢 130人の陣容(運転手22人, 修理工30人他)である。Fuel Pump Test Bench, Lifter, Diesel Tank, Painting Shop, Tire Shop, Fully Equipped Work Shop. 近代設備有り。*

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: *3rd class gazetted class (3等級任官)相当*
- ② 技術の範囲: *整備対象車輛はパタン市に約SCR 500 (35台) 他に以前から使用しているインド製 TATA, LEYLAND*
- ③ 業務の形態: *約20台 (Direct Injection System). ワークショップでの勤務時間は夏 AM 10:00 ~ PM 6:00, 冬 AM 10:00 ~ PM 5:00. Mechanicの要員は30人いる。*
 - 1. 一般整備隊員は、ワークショップでの整備を指導する。
 - 2. 電装ボンプ(ディーゼル機)隊員は、電装及び噴射ボンプのメンテナンス。
 - 3. 部品在庫管理隊員は、ワークショップ内での部品管理業務を担当する。
- ④ カリキュラム: *Mechanic 30名のうち、技術・経験ともにすぐれた者がカリキュラムとなる。*
- ⑤ 現地で利用できる機材: *「輸送力増強プロジェクト」として一揃い備えられる。(別添資料参照)*
- ⑥ 母国・専門家の配置: *なし*
- ⑦ 使用言語: *ネパール語、但し専門用語は英語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

首都圏(カトマンズ、バクタプル、パタン)の人口は約480万人で、その交通機は自動車に限定している。一方、人口当りの自動車保有率が極めて低く、住民はミニバス、トリックシヤ等を利用している。この現状を改善すべく日本政府の援助により、首都圏バス路線が拡充されることになり、パタン市に修理工場が設立され大型バスの整備・修理を開始することになった。近代設備のワークショップで日本製大型バスの整備要員を技術指導するため、隊員が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

自動車専門学校又は職訓自動車科卒程度
 (大型免許) (大型バス修理経験者) (ガソリン2級, ディーゼル2級 自動車整備士) 以上3名共通

一般整備隊員及び部品在庫管理隊員は検査員資格のある方が望ましい。

〈新刊〉

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年12月27日

350 自動車整備

調査者氏名 村橋清継

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Enseignement de la	(男) 1 人	訓練開始 年 月
モロッコ	Mécanisme et de la Conduite	(女) 人	派遣予定 年 月
モロッコ	(日本語) 自動車整備	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 (大型車整備科の主任)

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère des Affaires Sociales*

(日本語): 社会事業省

0. 隊員勤務先名称: *Centre de Formation de Conducteur* 日本語名称 (自動車運転工養成センター)

所在地: *HAFFOUZ du Tangier* 主要都市からの距離 (TANGISより200キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 各地の公立の職業訓練センターに大型車運転コースがある。

当センターに訓練を応募した者は適性検査が行われ(普通車)以上の応募者に対してはこの適性検査の中に交車の適性検査を含め訓練期間約15ヶ月訓練15名程度

ニ. 設備概要: 法令教習 整備構造実習室 実習車(普通車 バストラップトレー)。練習用コースとしては我が国の様な敷内コースは当国には無く市内及び郊外の一般道路を訓練場として使われる。

(2) 隊員の業務内容 ① 隊員の業務上の地位: 上記のセンターに於いて大型車運転の構造と運転の指導員

② 任務の範囲: 主として交車指導に従事すると共に理論を講義する。バスのホルボ(スイス製) 60人乗り大型教習用バストラップトレーはホルボスアブル(フランス製)21トン以上特殊車輛はキャブロー(ヨーロッパ製)アムトング、クレーブ、エアジョベル。

③ 業務の形態: 訓練生は約3ヶ月単位で入学し毎回の単位訓練生は15名程度が交代となる。隊員はHAFFOUZ勤務が予定されているが他の都市への転勤の可能性もある。勤務時間は夏時間(6月~9月 7:00(AM)~1:00(P.M))と冬時間(10月~5月 8:00(AM)~5:00(P.M))があり夏時間勤務時は当国の法律で定められた32時間とされている。要請職種は大型車運転の指導員であるが当センターは総合自動車運転士訓練所であり為普通自動車の訓練生の指導も兼ねることである。一般に当センターの指導員は一定期間毎に担当職種が変わる。要するに今日バスを指導したの次回はトラップトレー車と法令又は構造を担当するようになる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準 業歴及び年齢: 大型車運転の訓練生は普通車以上の運転免許を有する者の半が応募されるが、当国の運転士は運転技能そのものはとて交通安全に対する認識が薄く、また自動車の構造の知識が乏しい。故にその運転する車のノウハウが乏しい。又対象者は18才~40才で他の省例では我が国の自営業にある内務省からの同業交通機動隊員と含まれ自動車教習所教官を目指している。⑤ 初任給率(約10万円)

⑥ 使用する言語: アラビア語、フランス語(夫方は高度の会話力とある程度の読解力のあることと要求している)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は鉄道発達の遅れが陸上輸送の依存度が高くバス輸送及びトラップ輸送は絶対不可欠な交通手段とされている。と同時に親大立国でもありバス運転士に不足している。国の方針としては自国に不足している運転士の養成及びその技能力の向上と併せて将来にこの交通手段の防止の安全教育に力を入れた付随した大型車整備構造教育の充実と人材の指導員の養成に期待している。また安全上の技術者不足の穴埋めの存在として期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

取得資格 ① (整備) 2級シベル自動車整備士又は職業訓練指導員免許(自動車整備科) ② (運転) 大型車2種運転免許、大型特殊運転免許、けん引免許

隊員は総合自動車運転士養成訓練所の指導教官として勤務することが②に於いては指導員免許を有し且つ①②に於いて5年以上の指導実務経験を有することが望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 4月 8日

350 自動車整備

調査者氏名 岡本 浩夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	Moteur Diesel	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
自動車整備 (ディーゼル)			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): ~~Ministere~~ Ministere des Affaires Sociales et de l'Artisanat
 (日本語): 社会事業省

□. 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle 日本語名称 (アガディル職業訓練センター)
 所在地: d'Agadir 主要都市からの距離 (アガディルより620キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 社会事業省の4つの専科訓練センターの一つ。女性が多い青少年に決して自動車整備技術を習得させるための訓練施設。生徒数は1年14名×30年。教員数は4名。

ニ. 設備概要: ディーゼル科は2台のエンジンを日本からの機材供給で管理している (別添の技術協力依頼書中)。ディーゼルエンジン1基。工具はすべて揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

業務上の地位。インストラクター。現任ディーゼル科担当インストラクター Boutafala 氏は1981年1月-3月 SSCFAのディーゼルエンジン研修コースに参加して帰国した経験がある。彼の中心として生徒を教育する。

技術の範囲。生徒は1年目、2年目の自動車整備の一般科目を履修し3年目は選択科目でディーゼル科に入ることになる。併せてディーゼルエンジンに特化した自動車整備の経験のあるインストラクター。

業務の形態。月-1日曜日は朝8時-午後6時 (岡本が12時-2時) の勤務で Boutafala 氏と交代して生徒を教育する。

機材の管理。工具は揃っている。ディーゼルエンジン2台と1基の機材を管理している。

伊用お言葉。フランス語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 非産油国のモロコシは石油を輸入している。石油の消費は非常に大きく、国家財政の重荷になっている。特に車はディーゼルの車と同じように消費が激しく、政府はこれを重視している。社会事業省傘下の4つの専科(ディーゼル)の一つとして自動車整備は2つ (他は木工と履物履き) であり、ディーゼルについてはアガディルと重点的に力を入れている。これは1972年若干回思はあったが、莫大の日本の援助による。期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
高卒以上。ディーゼルエンジン車に1年以上(経験2-3年以上)。アガディルの Boutafala 氏が参加している SSCFAのディーゼルエンジン研修コース(フランス語で行われる)のレベル以上の実力が求められる。フランス語。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 55 年 9 月 9 日

調査者氏名 豊田 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) AUTOMOBILE MAINTENANCE	(男) 4 人	訓練開始 56年4.6月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 56年8.10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): ~~MINISTRY OF TRANSPORT & COMMUNICATION~~ ^{CONSTITUENCY}
 MINISTRY OF LABOUR, MINISTRY OF HOME AFFAIRS
 (日本語): 運輸通信省, 労務省, 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: 運輸通信省 1名 日本語名称 ()
 所在地: 労務省 2名 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 内務省 1名
 運輸通信省の場合、北東州の道路建設用車輛の整備工場、労務省の場合、地方の職業訓練所
 内務省の場合、タイビの刑務所内の車輛整備工場兼、車輛整備作業勤務となる。

ニ. 設備概要: 運輸通信省以外はすべて極めて貧弱な設備と心得られたい。

(2) 隊員の業務内容:

運輸通信省の場合、ソマリヤとの国境の町エルクの製糖キャンパスに勤務する坂上隊員
 (54.2)の交替要員であり、極めて暑い暑い地で生活・活動することになる。車輛も
 自動車だけでなく、建設用機械の整備技術が要求される。

労務省の場合、マカッサの大野隊員(53.1.後)およびボイの石原隊員(54.1)の交替
 要員の予定であるが新規となる可能性も若干ある。とくに中卒程度の青少年に技能
 訓練を施すことが業務である。保科隊員(54.1)の交替要員である

内務省の場合、タイビの刑務所内のワークショップで刑務所所属の車輛整備と
 指導することから、技術者の養成とあることが業務内容である。

使用する言語は英語である。

教材は責任者がいるので大体揃っていると考えて貰えない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

自動車整備士の不足から優秀な日本の若手を求めているのが運輸通信省である。労務
 省の場合は地方の青年に技能を身につけさせ化率に就かせるのが担いでその指導者に
 協力隊員が要請されている。内務省の場合は南方にまわがる。


(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(自動車整備士) であること。学歴は問わないが、英語の力がある程度必要。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 20 日

350 自動車整備

調査者氏名 江畑 義徳 

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	AUTOMOBILE MAINTENANCE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTRY OF LIVESTOCK DEVELOPMENT AND NATURAL RESOURCES

イ. 配属先名称 (現地公用語): LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (LIDA)

(日本語): 天然資源畜産省 畜産開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD 日本語名称 (タンザニア牛乳会社)

所在地: DAR ES SALAAM 郊外 (ウツンガ) 主要都市からの距離 (バスより) 15キロ

ハ. 事業規模及び内容: 乳製品加工の専用工場で ミルクとヨーグルト等を製造し販売している。

ミルクは月産 90,000ℓ、乳製品工場には 670 部内で約 100 名が働いている。700ℓの乳製品工場には、トラクト、ヨーグルト製造機、コンクリート等の乳製品機械がある。

ニ. 設備概要: 製造した乳製品を主にザンベジ川に販売しているが、隊員はその運搬に必要な車両の整備に配置され、管理、保守に当たる。トランスポートセグメントは工場内にワークショップを持つ。

(2) 隊員の業務内容:

- (1). 業務上の地位: トランスポートセグメントの マニピュレーター
- (2). 業務の範囲: 同工場には、トラック、FIATトラック、ジープ、ピックアップトラック等の車両が 100 台あり、これらトラックの保守、管理と業務を通じて現地人への指導を行う。(トランスポートセグメントは 5 人のマンパワーがある)
- (3). 業務の形態: 主にワークショップでの業務となるが、部品調達や、町に出かけることもある。
- (4). 給与: 現地人への給与と同等であるが、基礎給与にのみ必要。
- (5). 職場に於ける外国人: 700ℓのトラックセグメントに 7-8 人のエンジニアがいる。
- (6). 使用言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: (指導隊員の要請)

同工場には TANZANIA DAIRIES には有数の生産量を誇り、その新製製造した乳製品を車輻の故障による販売できないと悩んでいる。故に、同社で活躍中の隊員の活動を高く評価している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 自動車整備士 (免許、セグメント)
- ② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 56 年 4 月 10 日

調査者氏名 江畑義徳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Mechanical Engineer	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 / 月迄に現地到着のこと
自動車整備			

- (1) 配属先 MINISTRY OF ANIMAL HUSBANDRY
1. 配属先名称 (現地公用語): TANZANIA LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (L.L.D.A.)
 (日本語): 高産省. 畜産開発公社
2. 隊員勤務先名称: L.L.D.A. CENTRAL WORKSHOP 日本語名称 (リタ. 中央工場)
 所在地: DAR ES SALAMU. (P.O. BOX 4042 P.S.M.) 主要都市からの距離 (より キロ)
3. 事業規模及び内容: L.L.D.A.は各所に系列公社を持ち、それぞれ牛肉の生産、乳製品の生産、販売等を行っており、本社では新牧場等の調査、設計、施工、系列公社への車両、農業機械等のリペアパーツの供給、人員の派遣等を中心業務としており、高産に肉用牛一切の業務を指導、統括している。
4. 設備概要: 中央工場は車両等のリペアパーツの供給の他に、系列公社からの車両の修理の依頼等を受け、費用の払い、部品等を揃えており、メカニクスに必要ない工事は揃っている。

- (2) 隊員の業務内容:
- この中央工場は1976年にオランダの援助により建設され、設備在庫部は充実している。現在、隊員の公社所有の車両の保守に充てられている。保守車種はランドローバー、三菱、トヨタ、本田、富士重工、マツダ、スバル、三菱、スズキ、ホンダ、スカーフ(トヨタ)等である。重機類は現場で直接修理して29.2%当工場にはない。
- ・業務上の地位…… 4-7. メカニック (サブマニジャーとメカニックの両方)
 - ・技術の範囲…… ガス、電気、溶接、ポンプ、ブレーキ、エンジン、電装品等何人でも専門業務の他に重機類の修理も併せて要求される。
 - ・業務の形態…… リペアメントへの指導、助言の他に、タンザニア人と共に実際に修理を行ったり。
 - ・対象者…… 20~40才代、小学校卒業、実務経験は否、若くともこの技術は低い。
 - ・利用すべき機械…… 回転ドリル等を除けば全て揃っている。
 - ・職場に於ける人数…… オレンジマン1人(マネージャー)、実作業の指示はサブマニジャーの業務。
 - ・使用する言語…… スワヒリ語(英語も通用する)。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 55年2月の農業省の5年計画に、19省の輸出と、これは(本国消費)用畜産品の増産により自給を達成し、更に輸出計画を併せ持つこと、当国が最も力を入れている。如実に表れている。各種工場、牧場の規模拡大と実用向上を当国の目標としており、この面を協力隊員による現場での実務を通じて、技術のレベルアップを期待している。

(船越隊員の支障要請)

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について◎印で囲むこと):
- ◎2級整備士、実務経験4~6年位、◎何れも専門業務を要求する29.2%用工場型◎電気、ガス溶接、ブレーキ、エンジン、電装品の幅広い技術、重機(コンクリート、ブルドーザー、トラクター)の経験が求められる。高産

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 10 日

350 自動車整備

調査者氏名 新

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 <u>6</u> 年 <u>10</u> 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Natural Resources
 (日本語): 農業天然資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: Agricultural Development Division 日本語名称 ()
 所在地: Blantyre, MZU&U, Kasungu, Lilongwe 主要都市からの距離 () より () キロ
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務内容: 1. ADD 保有のオートバイ整備 の スパアパーツの 発注 管理
 2. 現地メカニック 及び 車手への 保守 整備 の 指導
- ・技術の範囲: 100cc 程度のオートバイに 関する 技術 研修 は 必要。 期間 10~14日。
 研修重点事項 - スパアパーツの 使用法。
- ・業務の形態: 工場 整備、現場 整備
- ・カマドパーツ: 無し
- ・利用可能な機材: 手工具
- ・使用言語: 英語、チンワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

上記 4 地域 の ADD の地 に 現在 Kalonga, Sakima, Ngabu, Lilongwe に 同種 の 隊員 が 配属 されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒以上
- ② カマド 2級 整備士
- ③ 自動車整備士 として 経験 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

350 自動車整備

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	自動車整備	(どちらでも可) 7人	受入期限 55年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works & Supplies*
(日本語): *工業補給局*
- ロ. 隊員勤務先名称: *P. V. H. O.* 日本語名称 (*重機車輛貸貸局*)
所在地: *リロング* 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: *P. V. H. O. で貸し出す車輛の修理。大型ディーゼルトラックの修理が主。*
- ニ. 設備概要: *屋外のバード数16。大型ジッキ5台。エアソフ(一柱式)一基。105V小型車用、トルクレンチ2個。その他特殊工具少数。エアロシ、インパクト、コンプレッションゲージ等はない。*

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: *Supervisor 又は Team leader。15名ほどのメカニックの責任者。*
- ・業務内容: *故障診断、部品発注が主な業務。電装、板金、噴射ポンプの修理は他のセクションで行われるため必要ない。*
- ・カンパニート: *中等・高校の卒業生。年齢18才~50才。*
- ・オコ国人: *板金、噴射ポンプのセクションに英国人 Supervisor がいる。*
- ・使用言語: *英語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

橋本巧隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門学校卒以上
- ② 2級 ディーゼル・ガソリン整備士
- ③ 経験 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

350自動車整備

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) MECHANICAL SUPERVISOR	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies
(日本語): 工業補給省

2. 隊員勤務先名称: Plant & Vehicle Hire Organization (日本語名称 (重機車輛貸貸局))
所在地: プラントヤ (Vehicle Shop) 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: Blantyre R.V.H.Oは770セブ2から成り Vehicle Shop 87名 (大型トラック一般修理 C.O.F), Engine Shop 40名, Light Vehicle Shop 125名, Plant Shop 30名, Car Sec. 36名, Machine Shop 36名, Building & Maintenance 20名。マラウイ全土の送付修理車両の修理。
4. 設備概要: Vehicle Shop内は大型トラック2台収容可能。作業用ピット4、クレーン2、ポンプ機1台、動力機、ガス溶接機、電気ガス溶接器各1式。その他エンジン取替時はクレーン、手動リフト等使用。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: Supervisor
2. 技術の範囲: 大型トラックの一般的オーバーホール (エンジン、サスペンション、ブレーキ、スタブの修理)
車種: バッドフォード、ヒラフ、フェド (全車代りス製)

3. 業務の形態: Vehicle Shop内は370セブ2に分かれ ①一般修理 ② C.O.F (Certificate of Fitness, 日本での車検に相当。トラックは年一度義務づけられている) ③ テフ、スタブ、その他専門班 (リフト、ムス等) の修理依頼を受ける。隊員の業務は C.O.F. セブ2で 部品の注文、整備上のアドバイス、試運転等。
Supervisorは他に3人おり、その下にテクニシャン6名。現場ではこのテクニシャンを中心として作業を進める。

4. カリキュラム: Xカークは Grade III ~ I の有無により、2人1組で作業にあり。Grade I の名 II 14名 III 12名。その他は無グレードで給料は格段と安い。Grade I は日本の2級整備士、II、III の3級整備士クラスに相当。技術的には基礎ができていないが、高くはない。現在石井隊員と Engine Shop の田中隊員が、同じ国に任事後に Xカークの講習会を行なった(お) 成果をあげている。年齢 18才 ~ 60才くらい。

5. 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

石井正信隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 専門学校卒業以上
- ② 2級 ディーゼル・ガソリン整備士
- ③ 経験 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 月 日

350 自動車整備

調査者氏名 山口三代次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西ドイツ	(現地公用語) Automobile Mechanic	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備工	(女) 人	派遣予定 57 年 / 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57 年 / 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department
 (日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: Werk Shop 日本語名称 (整備工場)
 所在地: Frankfurt 主要都市からの距離 (Frankfurtより5キロ)

3. 事業規模及び内容: 西ドイツ政府の所屬の公用車保守管理及び整備。
 従業員数は約100名で組織が一元化され各部の作業は分業化されている。

4. 設備概要: 敷地面積約一万坪あり設備は電動ドリル(各種)、予圧バルブ、
 ポンプ及び各種特殊工具のコンテナ(マシン)は南ドイツで唯一あり。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位: 新設の主任的地位であり現場型で個人又は数人と組んで整備に当たる。
- ② 技術の範囲: 主にメカニクス(保守整備)であるが、ボルト締め、
 溶接(建設機械)と種類が多く広い知識を必要とする指導型。
- ③ 業務の形態: 現場指導型。
- ④ 対象者及びそのレベルの技術水準、難易度等: 年齢層は20~25歳程度が多く、日本人の倍以上の職業訓練所卒
 生で理論は亦OKであるが実務経験が浅く、初歩の選抜は7割が
 右のようになる。
- ⑤ 現地に利用可能な機械: 修理機械が有り、ほとんど入手できる。しかし、本人の個人工具と特殊
 工具(溶接機等)は持参する必要がある。(労働管理に厳格に)
- ⑥ 職場に於ける邦国人及び指導隊の配置状況: 現在日本人が14名、邦人だけで邦国人は1人。
- ⑦ 使用する言語: 英語、ドイツ語

⑧ 整備対象車はトヨタが多く全体の85%を占める。
 VW、Ford、Citroen、Renault、Toyota、Daimler-Benz、DAIHATSU、FAW、その他あり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 現地の労働者層は、ドイツの労働者層に劣るが、それには若労働者
 層が仕事に力を入れ、興味を持つことが望み、日本人の指導を受けたい。又、ドイツの
 多くの職場に於いて、日本人整備工に憧れを抱いている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 学歴は高卒以上(○)級予備工又は二級ボルト締め、現場型整備士、在職中
 であること(○)建設機械の運転経験があること。当然実務経験は五年以上で
 指導者の資格と、協調性、勤勉な性格が望まれる。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 22日

360 電話交換機

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
ケニア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
 (日本語): 高等教育省

2. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of Agriculture & Technology
 日本語名称 (注: ケニア農工大学) 所在地: 主要都市からの距離 (首都より 35キロ)

3. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力の協賛(約 11億円)及び技術協力により新設される四年制大学 農学部3学科(園芸・農業工学・食品加工)、工学部3学科(機械工学・土木建築・電気) 学生数720名、教職員120名
 4. 設備概要: 建物・内部設備・教材・機材共規模を同じくする我国の大学と同じ水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 大学教員 (工学部電気学科電気通信担当)
- ② 電気線路 (主として地下式)、電話交換機に関する基礎的理論、及びその操作、保守、修理実習
- ③ ケニア人・日本人専門家に全く同様の大学の教員として専門科目を担当
- ④ 学生は K.C.E 以上 (11年以上)、年令 18 年以上 (Kenya certificate of Education 小学校7年中学校4年卒業)
- ⑤ 本邦より贈送した機材 (約 11億円) を使用出来る
- ⑥ ケニア人教職員 80名、日本人専門家 22名
- ⑦ 英語 (講義を全て英語で行うに特に英語の堪能である事が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は次4次経済開発5ヶ年計画(1969-73)の必要の中堅技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育改革を行って来た。本学はその頂点にあつて今後ケニアの技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 短大 or 専門学校卒業以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 1日

381 無線通信機

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Radio Instructor	(男) 2人	訓練開始 55年10月
	(日本語) 無線教育電機技師	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56年2or4月 受入期限56年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Home Affairs			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Zambian Police Headquarters Signals (日本語): 内務省 警察庁無線通信部			
ロ. 隊員勤務先名称: Technician Training Center		日本語名称 (技術者養成センター)	
所在地: リンベ 無線学校		主要都市からの距離 (Limaより) 15キロ	
ハ. 事業規模及び内容: 警察庁無線通信部の管轄下にある地方警察署で無線設備の保守管理に要する技術者と訓練養成センターとして1978年に発足し、現在25名の訓練生が2年コ-2(1年生or2年生)で訓練を受けている。1984年までにはガンビア側運営にわたる予定。			
ニ. 設備概要: 2教室、実験室(1学年、2学年共用) 教習室各1室、実習教材は基礎実習機器、測定器、書籍等が協力隊事務局より寄贈され、充実しつつある。			
(2) 隊員の業務内容: 技術者養成センターにおいて教官として無線工学一般と兼任隊員と共に講義、教材及び実習に当る。			
1年次: 基礎教材(電磁気学、電気回路、電子回路、電気数学、電気整理、基礎実験等)			
2年次: 専門教材(通信機器、通信理論、電子回路、応用実験、現場実習等)			
を軸として無線通信機器の修理、保守が出来るよう技術者の養成に当る。			
隊員の業務上の地位はRadio Engineer (無線技士)となっているが、教育的要素が強く教官として訓練生の指導に当る。又、現場実習生に対して、各地にあるworkshopで指導にも当る。技術の範囲としては一般理論、基礎物理、基礎電気通信機器等と、指導の範囲が広く、大学程度の専門的知識を有することが求められる。実験現場で使用できる機器としては、オシロスコープ、Signal Generator, Powermeter等が完備されているので、これら機器の使用法に熟知していること。同センターは現在隊員のみで運営されているが、将来は漸次、現地人へ移管する予定であるので、現地人教官との意思疎通が出来、専任教官として養成センターの運営、管理、ガンビア警察側との交渉等も業務の重要な1つとなる。訓練生は警察官として採用され、無線技術者としてそれぞれ配置される者で、Secondary School 終了者。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビア警察通信部においては無線通信機器の修理、保守の出来る技術者が不足しており、現地人技術者の養成が急務となっている。従ってその背景のもとに作られた技術者養成センターに対する警察庁の期待は大である。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、25歳以上、教授経験があることが望ましい。無線技術士一級あるいは二級程度の実力と英語による教材の読み、英検2級以上の実力のあること。教育に熱心で意欲のある者。大卒の電子工学科が望ましい。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 11月 22日

382 送 信 機

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
タンザニア	(現地公用語) (Radio Transmission) Broadcasting Engineer	(男) / 人	訓練開始 55年 6月
	(日本語) ラジオ送信機	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 55年 10月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Information, Broadcasting & Television
 (日本語): (ザンジバル) 情報放送省

ロ. 隊員勤務先名称: Transmitting Station 日本語名称 (ラジオ送信所)
 所在地: Zanzibar 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: スタジオと送信所は3km程離れた分離型
 ラジオ局は約100名のスタッフ内送信所関係は10名の現地人スタッフ
 短波 10KW 周波数 3339 KHZ, 中波 2.5KW 584 KHZ

ニ. 設備概要: 機器は英国 Radifon 製

(2) 隊員の業務内容: 送信所で 予備エンジニアとして 現地予備エンジニア, シニアエンジニア, テクニシャンへのアドバイス, 指導を頼ると共に 実際は自分が 保守・管理にもあたります。

- ① 地位 予備エンジニア
- ② 技術範囲 ラジオ送信関係 (スタジオも含む) すべて
- ③ 形態 上記のとおり (機構図参照)
- ④ カウンタパート等 予備エンジニア プライマリ・スクール卒 4年 西ドイツ 1年 留学
 シニアエンジニア (3人) 同上 経験 15年位 50~55才 40才
 テクニシャン (6人) プライマリ・スクール卒 現地電気技術学校卒
 30才前後
- ⑤ 機 器 電界強度計, シンクロスコープ, シグナルジェネレーター,
 オーディオ発信器, 周波数計
- ⑥ 専門家等 なし
- ⑦ 言語 スワヒリ語 (技術専門用語は英語)

放送時間 (月~土) A.M 6:00 ~ 8:00, P.M 2:00 ~ 4:30, P.M 6:30 ~ 11:00
 (日) A.M 10:00 ~ P.M 2:00, P.M 5:30 ~ 11:00
 現地スタッフが 3交替システムで業務にあたっている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 放送網の確保と拡充は ザンジバルにとっても最重要課題であるが、
 施設・スタッフともまだまだ不十分で 問題点も多い。特に送信機
 後のスタッフの技術向上に 協力隊員の継続派遣を切望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 ○ 大卒 経験 2~3年
 知識的レベルとして 2級無線技術士程度が必要。
 英語 (特に専門用語) が話せればはる better。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 3 月 27 日

401 土木設計

調査者氏名 岩崎和男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エチオピア	(現地公用語) Water supply designers	(男) 1 人	訓練開始 56 年 10 月
	(日本語) 水道設備設計	(女) 人	派遣予定 57 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 The Ethiopian Water Works Construction Authority,			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Urban Water and Sewerage Agency			
(日本語): 水資源省 都市上下水道庁			
ロ. 隊員勤務先名称: Engineering Service Dept. 日本語名称 (設計部)			
所在地: Addis Ababa. 主要都市からの距離 (—より— キロ)			
ハ. 事業規模及び内容:			
エチオピア中, Addis Ababa, Asmara を除く, 地方都市 "1 万人以上" の上水道設備の調査, 設計, 施工, 管理。			
ニ. 設備概要: 上水道設備に関するものすべて。取水設備, 浄水設備 "沈殿池, 濾床, 濾過, ろ過, ろ過", 貯留設備, 送水設備, ディストリビューション設備。			
(2) 隊員の業務内容:			
上記設備の調査, 設計がおもな業務であり, 時に 管理部門の水量, 水質の検査の後, 設備の改造を行なう。通常は Addis Ababa のオフィスで, ディスクリューを置いて, 必要を時に地方へ出張する。			
① Engineering Service Dept. の designers で, この Dept. の長から直接指示を受ける。			
② 上水道に関して設計だけでなく, 調査時の試料採取, 分析, 地形測量。データの収集がほとんどをこなしているのので, 自分でデータを採りなければならぬ。設計後, Construction Dept. "阿部隊員勤務" にて施工される。			
③ 上水道設備の設計。設備の 80% は石とコンクリート構造物で, 機械類は少ない。			
④ 現在, カウンタートは居ない。直接の上司は, テニカルカレッジ卒業後, チェコスロバキアに留学, Addis Ababa water supply に勤務。43 才。本による知識で, 直接設計, 施工の経験は全く, 設計はできない。その他ドラフターマン。			
⑤ 製図板, ドラフター, 製図用具一式, 測量機材, 川の水量測定器。			
⑥ 日・米専門家は居ない。イギリス人が国連から派遣されている。当部には, エチオピア人ばかりである。			
⑦ アムハリク, 英語。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
当事務所の上水道設備の設計をしているものは, 私の他に土木技術者が 1 人居るだけで, 設計, 作業はほとんど働いているのに等しい。前に設計されたものを施工しているだけである。したがって 地味ではあるが, 大したことではない部署で, 期待も大きい。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
工専以上, 上水道設備の設計経験 3~4 年。上水道設備の計画, 設計, 施工, 試運転, 管理, の各知識に加え, 簡単な土木設計の知識が望まれる。			
どうとの語学力が望まれる。これは設計したものの説明, 変更の打合せ等, 話すことが仕事の大半であるから。			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

401 土木設計

記入昭和 54年 3月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 12月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55年 4月
	土木設計	(どちらでも可) 2人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Design Department

日本語名称 (設計局)

所在地: Lilongwe

主要都市からの距離 約220km (北)

ハ. 事業規模及び内容: 設計部、測量部、現場の3部門からなる。隊員の勤務は設計部は道路・橋梁・構造に分れており、それぞれ白人の上司1~2名、隊員常時5名、トレーナー5名程度いる。

ニ. 設備概要: 各人に机、必要に応じて製図板が用意されている。備品(電卓、スケール、各種定規等)はほとんど隊員の持ち行機材である。

(2) 隊員の業務内容:

② 路線決定から付帯構造物の設計を全て隊員にまかされる。

④ カウンターパートはいない。仕事は隊員と白人の上司で行っており、マラウイ人はトレーナーと留学をひかえたトレーナーのみで実際の戦力にはなっていない。

⑤ 上述の備品と鉛筆、計算用紙、消しゴム等。

⑥ 白人3名は2~3年のコントラクター3名。国連専門家1名。

コントラクターは隊員の上司

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

46年1次隊3名(1名道路設計、2名測量)により、当設計局に隊員配属が開始。マラウイ人中堅技術者の慢性的不足により、大規模工事以外の各種設計はJOCVに依存せざるを得ぬ状況である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工学工学部土木科卒
- ② 橋梁・構造・道路設計のうち1つに熟達していること
- ③ 経験4年以上
- ④ 女性が望ましい

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 日

40106 土質検査

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) MATERIAL OFFICER	(男) 人	訓練開始 54年 10月
	(日本語) 土質検査	(女) 人	派遣予定 55年 2月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Material Branch

日本語名称 (土質検査室)

所在地: リロングウェ

主要都市からの距離 577km (約350km)

ハ. 事業規模及び内容: 日本に於ける小規模の土質調査会社程度。

業務内容 - ホリク調査、土質調査、コンクリート試験。民間会社からの依頼による調査、試験等も行っている。

ニ. 設備概要: ホリク調査設備一式、土質試験装置一式、小規模コンクリート試験装置一式。

(2) 隊員の業務内容:

土質調査、土質試験、コンクリート試験 並びに データ提出。

① T.O. 2

② 同上

③ CMO 又は SMO → JOCV + 助手 ^{結果 + 考察} → CMO 又は SMO

④ カウンパト: 業務のある時は助手がつけられるが一定は看はいる。今までの助手の学歴は下記の通り。

イ. TA: フォーム II 以上で検査室勤務 6ヶ月以上 (18~24才)

ロ. MO: ホリテック率、英国で6ヶ月の短期研修を受けた者を含む (28~32才)

ハ. ホリテックの实习生 実習期間 4~6ヶ月

ニ. 留学帰りのフォーム II、又は テクニカルな卒業生、実習期間 6ヶ月

⑤ 機材、現地で使用可能

⑥ SMO に対して英国籍人 (英国人、インド人)

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

JOCV におおテスト結果の正確さは高く評価されており 後任隊員派遣を強く望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 工専率以上 ② 実務経験 3年以上

③ 女性を望まない

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 15日

402 土木施工

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Civil Engineering (Water Supply)	(男) 1人	訓練開始 56年 9月 12月
	(日本語) 土木施工 (水道工事)	(女) 人	派遣予定 57年 10月 4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Development, Department of Local Development
(日本語): 地方開発省 地方開発局 (L. D. D. と呼ぶ)

ロ. 隊員勤務先名称: Water Supply Scheme 日本語名称 (LDD 水道工事課)
所在地: LDD 本部: Patan 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: LDDは昨年度までは自治パanchayat省に属していたが本年度(1980年7月)より新設された地方開発省の一部局となった。LDDはネパールの国づくりのための地方開発をめざし、郡・村レベルのpanchayat (行政機構)と、当該地域の具体的な開発計画を立案し、予算内保(折衝)が現場工事(管理)を一連の業務を地元panchayatの協力のもとに遂行している。LDDは、村落レベルの

ニ. 設備概要: 吊り橋作り、道路建設、水道工事に主に取扱い。現在、全国に39の水道工事プロジェクトの実施計画がある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: LDD水道工事土木技術者として一プロジェクトの主任となる。
- ② 技術の範囲: 村落レベルでの水道敷設工事で測量から設計施工までを担当する。
水道管はポリエチレンパイプを使用し、水の自然の流れを利用する gravity Typeである。
- ③ 業務の形態: LDDのRegional Office (全国に4 Office: 各開発地域に1ヶ所)からの派遣という形で、村panchayatに入り村人の労働力を得て工事を進める。工事終了後別のプロジェクト地区に赴くという巡回指導型となる。
- ④ 対象者及びカウンパート: 村レベルの小規模な地域開発で、共働する村人が技術指導の対象となる。
従って簡単な土木工事の経験はあっても専門知識はほとんどないといえる。
カウンパートについてはLDDの技術者不足もあり、着任直後には配置されるが、その後は隊員単独となり、カウンパートは配置されない見込み。
- ⑤ 利用する機材: 測量用具 (セオドライト、ダシレベル等)
- ⑥ 外国人配置: アメリカ、ドイツ、フランスのボランティアが配置されている。
- ⑦ 使用言語: ネパール語 但し、技術用語は英語。また上記の外国人ボランティアのミーティング時には英語が使用される。(訓練はネパール語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールの地域開発においてLDD (Local Development Department) が土木部門の最前線プロジェクトの業務を行っており、村落共同体の発意・計画に基づき技術者を派遣している。現場での労働力としては地元の村民がこれにあたるが、実際に現場の人々の相談により工事の終了まで彼らに技術指導・監督をする技術者が不足している。農村地域の生活向上をめざして村民とともに開発事業を推進しゆく

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 技術者を期待している。

(測量士補) 水道敷設工事の経験者
ネパールの地域開発に情熱のあること。

< 54年4次 神津隊員交替 >

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 56年 2月 23日
 調査者氏名 土井弘光
 山本泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Survey Instructor	(男) 1人	訓練開始 昭和 56年 9月 12月
	(日本語) 測量教官	(女) 人	派遣予定 57年 10月 4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年 4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land Reforms, Department of Survey
 (日本語): 土地改革省 測量局

ロ. 隊員勤務先名称: Survey Training Center 日本語名称 (測量訓練所)
 所在地: Baneswar, Kathmandu 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当測量訓練所は 1968年インドの援助により創立された。毎年 Aminコース 80名, Juniorコース 45名, Seniorコース 27名を養成している。訓練生は測量局内部からと外部の新卒者の双方を対象としている。

ニ. 設備概要: 訓練所は現在民家の借家であるが、近い将来 測量局として自前の訓練所を設立する予定である。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: Survey Instructor (Gazetted III Class Officer)

② 技術の範囲: 測量全般について理論及び実技に精通していること (特に基準点測量)

③ 業務の形態: Senior, Junior, Aminの各コースに対し測量の理論と実技を指導する。

Instructorは 10人程で、それぞれ専門 (Geodetic, topographical, cartography等) とする測量を教授する。夏時間 10:00~17:00, 冬時間 10:00~16:00。

④ 対象者及び条件: Instructorはインドヨーロッパに留学しており、優秀な人材である。年齢は 28~34歳。

ハ. 技術水準 } 訓練生は 16~50歳。Aminコースは 10年制 SLC (School Leaving Certificate: 含高校) 取得者
 学歴及び年齢 } Juniorコースは SLC取得者で Aminコース修了後 5年の現場経験者又は SLC未取得者
 で Aminコース修了後 10年の現場経験者, Intermediate of Science 取得者が受験資格有。
 Seniorコースは Juniorコース修了後 2年の現場経験者と Bachelor of Science 取得者が
 それぞれ受験資格を得る。この合格者が各コースの訓練に参加する

⑤ 現地で利用する機材: ウィルトZ 測距儀は新しい型が入っている。レベルはレベル、木レベルで
 ウィルトN3のような精密水準儀はない。インド測量局で使用されている機材が多い。

⑥ 職場における外国人の配置: インド測量局から 2人の専門家が派遣されている (Instructor)

⑦ 使用する言語: ネパール語 専門用語は英語 (教本も英語版を使っている)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の開発に測量技術者の養成は急務であるが、量とともに質の面、つまり技術水準 (特に精度の問題と Xのフィッの方法) の向上が重要である。従って協力隊員には測量教官の活動を通してネパール人技師の測量技術の向上に資することが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 測量士 (○) ② 専門学校卒以上 (○) 4~5年の経験 (測量士又は指導者として)
 英語の能力も要求される。

(土井弘光 隊員交替)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月11日

403 測 量

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
モロコ	(現地公用語) TOPOGRAPHE	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測 量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配 属 先 BUREAU DE RECHERCHES ET DE			
1. 配属先名称 (現地公用語): PARTICIPATIONS MINIERES			
(日本語): 鉱山探査合弁公社			
0. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 ()			
所在地: 5-7 CHARII MOULAY HASSAN RABA 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: 1978年現在 職員数 1481人, 鉱石, 石油 探査費 6200万フランの規模でモロコシ中の, 燐鉱石を除く, 鉱床, 及び石油の探査, 開発を行っている。			
ニ. 設備概要:			
(2) 隊員の業務内容: 探査用地形測量, 鉱山測量(坑道, 立坑, 斜坑) 試金測量(坑道, 方位) 物理探査用測線測量 。業務上の地位: 技術部長付, コンサルタント技師, 。 " の形態: ラバトを本拠地として, 必要に於て, 全国各地の 作業場へ赴いて測量にあたる。業務のハ割近くは, 出張で占められる。 。中継レポート: ラバトにある鉱山学校の測量科で2-3年 及び10年 以上の経験をもつ人。 。現地で利用される機材: ドイツ製, フランス製の測量器械, 器具はあるが, 本人専用の機材として, トランジット, ステレオコンパソグラフ, 視差測定桿, トランスコンパス, レンゾファインダー, 点測機, 地質, 露天堀, 圍谷の参考 。作業場における第三国人, 専門家: 技術者部には 第三国人なし, 鉱山 探査部には 日本人専門家2名, 。言語: フランス語。日本人は出張報告を書くことが要される程度, 会議などでも余りないが, 現場で部下に指示を与える程度の会話 力は必要である。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 公社全体で測量関係に携わっているのは 150人程いるが, 実際に仕事のできる者は, 1割くらいである。公社側は は, 当初, 専門家の派遣を希望して, だが, 測量の専門家派遣はむずか しいこと, 及び, モロコシ人の中に入って, 一緒に働きたいから指導し, レベルを高めて ほしいというところから, 隊員を要請している。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 健康で, 協調性があり, 適応力をもつ人。できれば大学。測量士としての経験, 3-5 年以上。○製図ができること。年齢は若い方がいい。			

常務執行部が望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 9日

403 測 量

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 2 人 人	訓練開始 56年4.6月
	Surveyor	(女) 人	派遣予定 56年8.10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS OR MINISTRY OF AGRICULTURE
 (日本語): 建設省 1名 農林省 2名
- ロ. 隊員勤務先名称: MINISTRY OF WORKS OR MINISTRY OF AGRICULTURE 日本語名称 (建設省 又は 農林省)
 所在地: ナイロビ 又は 地方事務所 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 建設省の場合 ナイロビの本省 又は 地方の主要都市にある同省事務所 農林省の場合 地方のイリケニョンプロジェクト

ニ. 設備概要: ~

(2) 隊員の業務内容:

- 建設省の場合 2名とも交替要員である。1名はナイロビ本省勤務の山口晋二 (54.2) 隊員の交替 (他1名は宮本功 (54.2) 隊員の交替で東北州の主要カツツサ勤務となる予定、業務は公共建物建設用地の測量である。
- 農林省の場合 2名とも新規で稲作地帯のかんがい設備建設の工の測量。
- ① 業務上の地位: 共に測量士
 - ② 技術の範囲: 日本で測量士補が勤める技術の持ち主であれば問題ない。
 - ③ 業務の形態: 現場出張と事務所での図面製作。
 - ④ 給与のパート: あり、但し助手程度
 - ⑤ 教材: 日本製ではないものの多少使っていくが一応揃っている。
 - ⑥ 使用する言語: 英語を主とし、スワヒリ語の習得も望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在建設省には10名の測量隊員が配属され、その活躍は上層部にも高く評価されている。事業協力の隊員を2名でケニアのインフラストラクチャー建設は大歓迎である。本要請は既述のとおり、56年10月迄期満した隊員の交替要員である。農林省の場合キニアのイリケニョンスキムに1名の測量隊員が活躍中で同様の隊員その他のスキムでは是非ないという新規要員である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量士 又は 測量士補 (資格条件持者)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月10日

403 測 量

調査者氏名 大西 想夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Surveying	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	測量		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Natural Resources, Fisheries, Tourism
 (日本語): サマバル天然資源、漁業、観光省

ロ. 隊員勤務先名称: Forest Department 日本語名称 (森林局)
 所在地: サマバル 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 森林開発に伴い、植林地の測量、図面の作成、境界線測量、杖打ちなどの作業が必要であり、現在11名がチームをとり、KICHWELÉのプラダア-エツエをベースに全島4つのプラダア-エツエ(森林保護参照)を移動しながら測量を行っている。

ニ. 設備概要: 測量器具は揃っており、同チームが使用しているものは、測量テープ、トランシット、レベルは十分な程度である。なお、プラダア-エツエの移動にはラジオカーを使用している(常時ではない)。

(2) 隊員の業務内容:

各プラダア-エツエの用地測量及び図面作成

植林地内のトランシット測量及び杖打ち

植林地の拡張計画に伴う境界線測量及び杖打ち

現地人の行う測量技術、手帳の指導

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

測量チーム11人のうち、測量学を学んだ者はチーム1人であり(タイラ学校で2年間学んでいる)他の者は測量に対する知識や技術が全く業務に大いなる支障を期をしない。

森林開発を積極的に進めようとして測量は必要の位置を占めており、隊員の手によって何人か技術者を育成したいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 測量士補 ○ 専門学科卒業生

要人とかがフレッドワークのやりかたを思いつく、健康な者

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 54 年 9 月 10 日

調査者氏名 指日武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語) SURVEYOR	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測 量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): The Office of the President & Cabinet
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: SURVEY DEPT. 日本語名称 (測量局)
所在地: LL 主要都市からの距離 (BTより350キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: トランジスト WILD T2.5, スタノチ 70, 100m, 5, 機据り 15本
計算機 1

(2) 隊員の業務内容:

1. TO TECHNICAL OFFICER
2. 此籍測量が主務
3. LLを中心にして5~60マイルの範囲内で業務に従事するが、又LL事務所が作業。現場の都合長くて3週間テト生活。ランドローバー、ドライバー、手元子、ポストカト1のケーフ。
4. 住し。
5. (1)ニのαランドローバー
6. 米国人2名, JOCV 2名。米国人1名は今年中契約切れ。
7. 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

学 生

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門学校卒業以上。
2. 測量士補以上。
3. 経験3年以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 9日

410 建 築

調査者氏名 豊嶋 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 56年 4.6月
	ARCHITECT	(女) 人	派遣予定 56年 8.10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと
建築 建築			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS
 (日本語): 建設省
- ロ. 隊員勤務先名称: MINISTRY OF WORKS 日本語名称 (建設省)
- 所在地: ナイロビ省又は地方局 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 年間予算4億シリンギに、政府関係ビル及び公共建築物(学校、病院等)の設計・施工管理を行っている。
- ニ. 設備概要: 日本の建設省に準じる。

(2) 隊員の業務内容:

公共建築物の設計と施工管理の業務であるが、一般に設計業務が主体となる。勤務地はナイロビの本省70%、地方事務所30%位の確率と考えられる。

① 業務上の地位: 建築設計士

② 技術の範囲: 建築設計全般。主にコンクリート又はブロック建築物が対象。

③ カンファ-パート等: 色属の上司は英口人又は他のヨーロッパ人である場合が多く、同僚はナイロビ大学の建築科出身者が多数いるが、夫々別の仕事に就いており、カンファ-パートとはよび難い。

④ 利用する機材: 大体必要なものは揃っているが、電卓、レタリングヤ、予備の製図用ペンと携行するに便利である。

⑤ 使用する言語: 主に英語

⑥ 変替かどうか: クラスのうち2名は変替要員である。

最近ナイロビはむより各地の住居事情が悪いので、一つの住居(2~3ベッド)に2~3名の隊員が共同して住む場合が多い場合が多くなっている。このことを銘記して志願してほしい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昨今、ケニアにおけるインフラストラクチャーの整備はめざましいものがあるが、ケニア人建築技師の不足は極端で、特に政府関係で働く技師の確保は困難を極めている。建設省としてはケニア人技師が充実するまで外国の技師を頼らざるを得ず、日本人協力隊には特に大きな信頼を寄せ、その協力を期待している。現に建設省には10名の建築隊員が配属され、夫々のセブーンで活躍中である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(高等又は大学の建築科卒) といふは2年以上の実務経験が望まれる。最低(2級建築士)の資格を有すること。設計の打合せ等に英語力が重要である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54 年 9 月 10 日

410 建 築

調査者氏名 大西規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タニカゴ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Architecture	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 54 年 9 月迄に現地到着のこと
建 築			

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works
(日本語): 建設省
- ロ. 隊員勤務先名称: National Estates and Designing Company 日本語名称 (1) 国家財産管理開発公社
所在地: Dar es Salaam 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: NEDCCは1968年公共建築物の設計、施工監理を目的として開設されたタニカゴ唯一の国営公社である。本社はタニカゴにあり、アルゴマ、トトロ、サニタールなどの地方都市にも支社を置いており、年間経費の金額は約2億円である。
- ニ. 設備概要: 本社のタニカゴは5階建ての事務所に約20名の職員がいる。同社は設計事務所であり、設計用図の地は取り込んで設備らしきものはない。

(2) 隊員の業務内容:

建築又はその要請のうち1名は建築設計、監理に従事し、1名は構造設計、計算である。建築部門は6部署あり、隊員はその内の1部署で設計に当り、現在同部署には1名、フリーリア(女性)1名の専門家とタニカゴ人の建築士1人、同ドラフト25人がおり、それらのスタッフと共に設計に従事する。

一方、構造部門は3部署あり、隊員が3部署にはタニカゴ人の建築士が2人いる。建築設計対象物は事務所(時として12~13階建てである)住宅、工場、病院、学校、集会場等である。

殆ど全ての建築士はソマ、英、東映、イナなどの数年同留学していきもの、現場監理の経験が無く施工図がかけない者が多い。従って隊員は現場経験者が望ましい。

技術面の4-7はホーランド人の専門家が担当しており、他に数人の外国人専門家がおり、隊員はこれらの専門家との関係を築く。また当分の建築は全て英方式を取るので参考書などを事前に準備すること。製図板、定規(T三角)コニス、ホルター等は揃っている。

隊員は自身のカーパスを付けていながら、業務を通じてタニカゴ人の建築士やドラフト22を指導することになる。

職場では全て英語であり、隊員は英語が必須となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在 NEDCC は外国人専門家からタニカゴ人の建築士に変わりつつあり、しかし、依然として設計が主であり、施工監理も主であることが少なく、建築の段階で内容が、よくなる。従って、現隊員は現場の経験が豊富であり、施工図の作成と現場監理も出来ることから、隊員の評価も高い。NEDCC 側は、この種の隊員を引続き期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は短大卒業程度が良いが、経歴豊富なこと(現場経験も含め最低3年以上であること) 現隊員の経験に外は、技術程度は日本の二級建築士の免許があればよいとされている。外国人を食の指導的立場に置くので一級建築士が良い。35年令を27~28才が良い。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 55 年 3 月 18 日

調査者氏名 前田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SENIOR ARCHITECT	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): THE OFFICE OF THE PRESIDENT & CABINET
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: MALAWI HOUSING CORPORATION (日本語名称: マラウイ住宅公社)
所在地: ブラズワイ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ全土の公共住宅供給を住宅の賃貸料及び外国からのローンにより行う。恒久住宅の建設と宅地造成が年間約 300 件。借地人に慣習的工法により自分で住宅を建てる為の宅地造成が年間約 3000 筆。

ニ. 設備概要: 質量共に揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

マラウイ人建築士の提示した設計概要に従って、ローコスト住宅及び住宅団地に附帯する公共施設等の設計、設計管理を行なう。又敷地計画業務を任されることもある。ローコスト小規模住宅の設計であるので技術的に特におもしろいことはないが幅広い知識と途上国に於ける住宅開発に関心があることが望ましい。自由で画期的設計の隊員に期待されているが予算の制約から着工まで数年を要する場合もある。

1. SENIOR ARCHITECT GRADE 1。
2. 一級建築士の業務程度。
3. 住宅、コモンテラーサービスの設計、設計管理。
4. FORM 2, 3 卒 勤勉で優秀。
5. JOON の提供機材で充足している。
6. 打ち手 1 (坪) マラウイ人 1 (坪) 1 人 (計理業務)
7. 英語。特に専門用語はマスターしておくこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

53/I 後 実中、52/I 後 村上 両隊員後任

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学建築科卒 ② 一級建築士 ③ 経験 5 年以上
4. デザインだけでなく簡単な構造設計に従事している。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

55.10.20
年 月 日

410 建 築

記入 昭和

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	高校教師(建築)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()
所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイのモルクト ミンゴナリー 直の SECONDARY SCHOOL

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 通常より限程度の授業の外課外活動の指導等を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

英語堪能 教員資格

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年3月2日

410 建 築

調査者氏名 (岡田) 裕 :

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サエP	(現地公用語) Structure Engineer	(男) 1人	訓練開始 56年10月
	(日本語) 構造物設計	(女) 人	派遣予定 57年2~3月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department (P.W.D.)
(日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: P.W.D. Drafting Section 日本語名称 (建築課)
所在地: Apia 市内 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: P.W.D. Drafting Section あり Drafting Workshop
VAITELE WORKSHOP に 4人 WATER SEC. に 2人 BUILDING SEC. に 1人
CIVIL SEC. に 2人 あり。

4. 設備概要:

冷房完備 ドラフティングセットあり 何れも隣に

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位は本より高く Chief Architect 直属の Senior Architect とほぼ同位。従って構造上の全責任を負うと見られる。

② 技術的には日本と同等かそれ以上と見られる。基本的に日本とは異なり、巻之で構造設計(2次元) (軸-3次元方式) 前隊員の仕事を参照する。

③ Architect から 構造設計 (2次元) の設計 (軸-3次元方式) にトラス部材を断面積を算定し それをスプレッドにドラフトする。個々の部材物は自分の携行する。一般に構造詳細部を引く。

④ トラス部材以下 9名 全てが引く。卒業生は 2人 1材と 2材を引く。個々の部材は本より上戸でもなく、技術的には本より進歩。

⑤ 部材の引くは 10 名程度。本より自分の携行する。引くは自分の携行する。

⑥ 本より 2人 1材と 2材の引く。引くは JOCV のみ。引くは Chief, Senior Architect 2人 1材と 2材の引く。引くは Structural Engineer は 2人 1材。

⑦ 英語 本より 2人 1材と 2材の引く。引くは 1材と 2材の引く。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

上欄 ⑥ と ほぼ通り P.W.D. は 2人 1材と 2材の引く。引くは JOCV 以外の 2人 1材と 2材の引く。引くは JOCV 以外の 2人 1材と 2材の引く。引くは JOCV 以外の 2人 1材と 2材の引く。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 大学
- 3級建築士以上 ○ 実務経験 3~4年程度

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 12日

41009 建築模型

調査者氏名 重富 恒夫
山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Architectural Design (Model Making)	(男) 1人	訓練開始 56年 9月12月
	(日本語) 建築設計 (模型制作)	(女) 人	派遣予定 57年 1月 9月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works and Transportation
(日本語): Dept. of Housing, Building and Physical Planning
公共事業省 住宅公共建築物計画局
- ロ. 隊員勤務先名称: Singha Durbar Secretariat Re-construction Project. 日本語名称 ()
所在地: カトマンズ 主要都市からの距離 () キロ
- ハ. 事業規模及び内容: ネパール政府、公共建築物の設計監理

ニ. 設備概要: 製図台、及び製図器具等

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: Gazetted 3rd Class (3等級任官) とおされる。
- ② 技術の範囲: 建築設計、製図及びシカダルバールプロジェクトの都市計画段階における(マスタープラン)模型制作。
- ③ 業務の形態: シカダルバール(政府合同庁舎)改修プロジェクトのマスタープランに基づき実施設計及び各種の模型制作
- ④ カウンターパート: 一般的にいえばカウンターパートは配置されていない。隊員はプロジェクトチームの中に配属され、そのチームリーダーが隊員に仕事を与え、その仕事の内容によっては(例えば模型制作等)カウンターパートが与えられることがある。
- ⑤ 利用できる機材: 製図台及製図器具
- ⑥ 第三国人の配置: なし
- ⑦ 使用言語: ネパール語。業務に関する用語は英語(語学訓練はネパール語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住宅公共建築物計画局では、欧米留学経験者が多いが彼等が必ずしも高度な技術を身に付けてきている訳ではなく、又、製図業務等の実務を避ける傾向にある。よって当局の問題がある。従って協力隊員は日本での実務経験を活かし、現場で実務指導(例えば模型制作の方法)することが期待されており、現在のプロジェクトチームの技術者不足という事情が本要請の背景にある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
大卒(建築科卒)、実務経験3年以上、都市計画にある程度興味がある者、建築士、模型制作経験者

<重富隊員交替>

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56年 3月 14日

420 造 園

調査者氏名 表 伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 56年 12月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 57年 4月
	420 造園	(どちらでも可) 人	受入期限 57年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works & Urban Development, Directorate of Architecture
 (日本語): 建設省 建築局

ロ. 隊員勤務先名称: Public Works Department 日本語名称 (公共事業部)
 所在地: Segunbagicha, Dacca 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都ダッカを中心に都市整備が進められ、特に道路の舗装延長工事、文化センター、児童会館等の公共建築物の整備などの用途が推定されている。配属先の業務は、ダッカだけでなく、地方都市へも拡大を示している。

ニ. 設備概要: 製図板、製図用器具、机、ロッカー等 配属先側から貸与される。

(2) 隊員の業務内容: 建築局においては、公共建築物の設計業務の需要が近年急速に増加しつつある。大学、病院、アパート等の公共建築・需要に伴い、それに付帯する造園計画の必要も増加しつつある。ダッカ市内のP.W.Dの本庁に勤務し、公共造園の設計立案、現地視察、B.U.現地人職員と共に設計業務に従事する。

1. 隊員の業務上の地位: Directorate of Architecture に所属する技術スタッフとして扱われる。地位、役割は隊員の経験、技術によって異なってくる。
2. 技術の範囲: プランニング、パブリックの児童遊戯施設の設計、庭園、灯遊歩道などの一般的造園設計技術の他に、ある程度測量、建築分野の技術の要求される。
3. 業務の形態: 都市型本庁勤務の形態である。
4. 対象者及びカテゴリー: Asst. Architect と呼ばれる建築士は4年制の工科大学の建築科を卒業後、4~5年の実務経験を有する者である。(か)製図工、トレスマン等の技術レベルは、専攻卒業程度。
5. 現地で利用できる機材: 製図板、定規、ロッカー等。
6. 使用する言語: 英語とベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地の建築技術者の中には、外国留学経験者も多く、建築に使う高度な知識を有する者も多い。しかし、建築に付帯する電気、配管、造園等の分野において知識や実務経験に乏しく、専門技術者をほとんどいない。そのため専門分野における隊員の期待は大きい。お二人の隊員の貢献度は高く評価されており、ベンガル職員への刺激剤として期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年4月10日

420 造 園

調査者氏名 大 西 規 夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 造 園	(女) 人	派遣予定 57 年 1 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Prime Minister's Office
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Tanga & Arusha Town Council (日本語名称: タンガ・アルーシャ市役所)
所在地: タンガ・アルーシャ 主要都市からの距離 (アリスより約200キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 各市役所では造園課を設けており、都市開発計画に伴う公園、庭園などの整備、造園が行われている。昨年来北朝鮮の造園専門家を招き、金沢、主要都市の造園計画、設計が始められており、これとの関係で各市役所が積極的に取り組んでいる。
ニ. 設備概要: 造園に必要な小道具と花卉、観葉植物、樹木用の圃場がある程度。

(2) 隊員の業務内容:

市内の公園、庭園、安全帯の設計、造成、維持管理。
街路樹の植林とその管理
上記業務に関連して、花卉、観葉植物、樹木用の圃場の播種、育苗、移植などの業務を行う。
隊員は市内数ヶ所の現場を担当することになるが、各現場は数名の労働者を使って業務を進めることになる。この点のスタッフは重要且つ不可欠であるので、派遣前訓練はスタッフにされる。

機材については十分な量が、前任隊員が使用しているものも使えるので、前任隊員が必要に応じて申請することです。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

大竹、大屋両隊員は造園課の中心人物として活躍しており、両名の活動が非常に高く評価されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 専門学科卒業後、2年以上の実務経験をもつ者

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430 配 管

記入昭和 52 年 5 月 20 日

調査者氏名 楢日武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マニラ	(現地公用語) CIVIL ENGINEER (WATER)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 下水道設計, 施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 REGIONAL ENGINEERS' OFFICE
 4. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES,
 (日本語): 工業部給水土木技術事務所
 ロ. 隊員勤務先名称: REGIONAL ENGINEERS' OFFICE 日本語名称 (土木技術事務所)
 所在地: リロングエ 主要都市からの距離 () キロ)
 ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 業務遂行に必要な材料はすべてある。

(2) 隊員の業務内容: 1. 人口2000から30000程度の市町村の下水道システム設計, 施工。
 2. 上記の事例現場調査。 3. 既存下水道システムの改善。

現場調査, 施工管理が主体となり事務所には水処理のほとんどは行われていない。又現場より得る関係上電気, プラズマポンプに関する知識, 簡単な修理は要求される。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記の市町村の土木技術事務所には日本人同僚が3名いるが、業務量に比べ人員不足である為、協力隊員(技術力, 英語力共にある)への期待は大きいと思われる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲む) ①大卒工芸工学科, ②小規模給水システム設計経験者。